

p. 62

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 2002-327193

(43)Date of publication of application : 15.11.2002

(51)Int.Cl.

C11B 9/00
A61K 7/075
A61K 7/08
A61K 7/50
C11D 3/50
D06L 1/12
D06M 13/02
D06M 13/144

(21)Application number : 2001-132468

(71)Applicant : KAWASAKI KIYOMITSU

(22)Date of filing : 27.04.2001

(72)Inventor : KAWASAKI KIYOMITSU

(54) COMPOUND PERFUME AND WASHING-SOFTENING AGENT COMPOSITION
CONTAINING THE COMPOUND PERFUME

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a compound perfume comprising at least one perfume raw material selected from respective groups consisting of a top note component, a middle note component, and a base note component which are obtained by classifying natural perfumes and synthetic perfumes used as the raw materials of the compound perfume, to provide a method for producing the compound perfume, and to provide a washing-softening agent composition containing the compound perfume.

SOLUTION: This compound perfume is obtained by sensually classifying (attaching a perfume raw material to perfume-sampling paper and then observing how long the smell is retained) the perfume raw materials into a top note component (highly volatile), a middle note component (volatile in a middle degree), a base note component (low volatile), and a mixed note component obtained by mixing the components and then compounding the materials in a specific ratio. By the method, the compound perfume can more easily be prepared than by conventional methods.

【物件名】

引例 1

【添付書類】

引例 1

61  123

(18) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開2002-327193

(P2002-327193A)

(43) 公開日 平成14年11月15日 (2002. 11. 15)

(51) IntCl. ⁷	識別記号	F I	テ-マ-ト* (参考)
C 1 1 B 9/00		C 1 1 B 9/00	Z 4 C 0 8 3
			A 4 H 0 0 3
A 6 1 K 7/075		A 6 1 K 7/075	4 H 0 5 9
7/08		7/08	4 L 0 3 3
7/50		7/50	

審査請求 未請求 請求項の数10 O L (全 61 頁) 最終頁に続く

(21) 出願番号 特願2001-132468 (P2001-132468)

(22) 出願日 平成13年4月27日 (2001. 4. 27)

(71) 出願人 301021278

川崎 清光

千葉県野田市春日町45-17

(72) 発明者 川崎 清光

千葉県野田市春日町45-17

最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 調合香料および該調合香料を含有する洗浄・柔軟剤組成物

(57) 【要約】

【課題】調合香料の香料素材として使用されている天然および合成香料を、トップノート成分、ミドルノート成分、ベースノート成分に分類し、これらの群から選ばれた少なくとも一種以上の香料素材からなる調合香料、およびその製法、ならびに該調合香料を含有する洗浄・柔軟剤組成物を提供すること。

【解決手段】香料素材を官能的（匂い紙に香料素材をつけてどの位匂いが持続するかを観察）にトップノート成分（高い揮発性のもの）、ミドルノート成分（中程度の揮発性のもの）、ベースノート成分（低い揮発性のもの）、およびこれらがミックスしたミックスノート成分に分類し、これらの成分を特定割合で配合する。この方法によれば、従来にくらべ調合香料を容易に調製することができる。

(2)

特開2002-327193

1

【特許請求の範囲】

【請求項1】 (A) トップノート成分及び/又は (B) ミドルノート成分及び/又は (C) ベースノート成分の群から選ばれる少なくとも1種以上の香料を含有する調合香料。

【請求項2】 (A) トップノート成分が0～100重量%、(B) ミドルノート成分が0～100重量%、

(C) ベースノート成分が0～100重量%の割合で含有する請求項1記載の調合香料。

【請求項3】 (A) トップノート成分が5～100重量%、(B) ミドルノート成分が10～50重量%、

(C) ベースノート成分が10～50重量%の割合で含有する請求項1および2記載の調合香料。

【請求項4】 (A) トップノート成分が約2時間以内に揮散する香料、(B) ミドルノート成分が約2～6時間以内に揮散する香料、(C) ベースノート成分が約6時間以上香りが持続する香料である請求項1、2および3記載の調合香料。

【請求項5】 (A) トップノート成分がリモネン、p-サイメン、 α -ピネン、 β -ピネン、テルピネオール、シス-3-ヘキセン-1-オール、トランス-2-ヘキセン-1-オール、1-ペンテン-3-オール、1-オクテン-3-オール、2,6-ジメチルヘプタン-2-オール、ミルセノール、ジヒドロミルセノール、1-メントール、p-クレジルメチルエーテル、ヘキサナール、トランス-2-ヘキセナール、オクタナール、ノナナール、シネンサル、メチルヘプテノン、1,4-シネオール、1,8-シネオール、リモネンオキサイド、2-メチル酪酸エチル、プロピオン酸エチル、プロピオン酸シス-3-ヘキセニル、酢酸エチル、酢酸ブチル、酢酸イソアミル、酢酸シス-3-ヘキセニル、酢酸トランス-2-ヘキセニル、酢酸ヘキシル、酢酸ミルセニル、酢酸ブレニル、安息香酸メチル、酢酸アミル、酪酸エチル、酪酸イソアミル、酪酸アミル、酪酸アリル、2-メチル酪酸エチル、アセト酢酸エチル、吉草酸エチル、イソ吉草酸シス-3-ヘキセニル、カブロン酸エチル、カブロン酸アリル、ヘプタン酸エチル、オクタン酸エチル、8-メルカプトメントン、レモン油、オレンジ油、ライム油、ベルガモット油、ユーカリ油、マンダリン油から選ばれる少なくとも1種以上の香料からなる請求項1～4記載の調合香料。

【請求項6】 (B) ミドルノート成分が3-フェニルプロピルアルコール、 α -フェンコン、9-デセン-1-オール、ジメチルオクタノール、シトロネロール、ゲラニオール、テトラヒドロムゴール、リナロール、テトラヒドロリナロール、ネロール、エチルリナロール、ターピネオール、テトラヒドロゲラニオール、テトラヒドロミルセノール、 α -フェニルアルコール、メチルオイゲノール、オイゲノール、ジメチルベンジルカルビノール、ジメチルフェニルエチルカルビノール、ジフェニル

2

オキサイド、デヒカール、蟻酸シトロネリル、蟻酸ゲラニル、ジャスマール、酢酸ベンジル、酢酸ジメチルベンジルカルビニル、酢酸リナリル、酢酸ネリル、酢酸o-tertブチルシクロヘキシル、酢酸p-tertブチルシクロヘキシル、シクロヘキシルオキシ酢酸アリル、酢酸フェニル、酢酸シトロネリル、酢酸ゲラニル、酢酸テトラヒドロゲラニル、酢酸テルベニル、酢酸ジヒドロテルベニル、酢酸イソボルニル、酢酸1-メンチル、酢酸ノニル、酢酸トリシクロデセニル、酢酸p-クレジル、酢酸2-フェニルエチル、酢酸3-フェニルプロピル、酢酸スチラリル、酢酸ジメチルフェニルエチルカルビニル、酢酸1-エチルシクロヘキシル、ヘプタン酸アリル、プロピオン酸イソブチル、プロピオン酸2-フェニルエチル、プロピオン酸シトロネリル、プロピオン酸ベンジル、プロピオン酸トリシクロデセニル、酪酸シス-3-ヘキセニル、酪酸シクロヘキシル、イソ酪酸3-フェニルプロピル、酪酸ジメチルベンジルカルビニル、プロピオン酸ゲラニル、プロピオン酸アリル、シクロヘキシル酪酸アリル、アンスラニル酸シス-3-ヘキセニル、フェニル酢酸イソブチル、サリチル酸イソブチル、サリチル酸2-フェニルエチル、ヘプチンカルボン酸メチル、オクチンカルボン酸メチル、オクタン酸p-クレジル、安息香酸シス-3-ヘキセニル、アリルアミルグリコレート、シクロガルバネート、 β -フェニルエチルアルコール、アフェルマート、ベンジルアルコール、アニスアルコール、ゲラニール、シトラール、ネラール、デカナール、ウンデカナール、10-ウンデセナール、ドデカナール、シクロシトラール、イソシクロシトラール、アニスアルデヒド、フェニルアセトアルデヒド、ヒドラトロップアルデヒド、ヒドロキシシトロネラール、マイラックアルデヒド、ホモマイラックアルデヒド、2-メチル-3-(p-メトキシフェニル)-プロパナール、リリアール、コアボン、トリブナール、リメトール、フロラロゾン、2-ベンチルシクロペンタノン、1-カルボン、メントン、ゲラニルアセトン、p-メチルアセトフェノン、シトロネラール、シトロネリルオキシアセトアルデヒド、メチルフェニルグリシド酸エチル、ヒドロキシシトロネラールジメチルアセタール、フェニルアセトアルデヒドジメチルアセタール、メチルノニルアセトアルデヒドジメチルアセタール、アセトアルデヒド2-フェニル-2,4-ペンタンジオールアセタール、アセト酢酸エチルプロピレングリコールアセタール、ヒドラトロバアルデヒドジメチルアセタール、ヒドラトロバアルデヒドエチレングリコールアセタール、エストラゴール、ゲアヤコール、アネトール、p-クレゾール、ゲラニルニトリル、シトロネリルニトリル、インドール、ルボフィックス、チオゲラニオール、アセチルセドレン、ウインターグリーン油、ショウノウ油、ホウショウ油の群から選ばれる少なくとも1種以上の香料からなる請求項1～4記載の調合香料。

(3)

特開2002-327193

3

4

【請求項7】(C) ベースノート成分がバチリアルコ
ール、p-tert-ブチルシクロヘキサノール、シンナミ
ックアルコール、β-カリオフィレン、酢酸グアヤッ
ク、酢酸シンナミル、酪酸ゲラニル、酪酸シトロネリ
ル、フェニル酢酸、サリチル酸アミル、サリチル酸イソ
アミル、サリチル酸ベンジル、サリチル酸シス-3-ヘ
キセニル、サリチル酸ヘキシル、アントラニル酸メチ
ル、N-メチルアントラニル酸メチル、安息香酸ベンジ
ル、フタル酸ジエチル、イソ酪酸フェノキシエチル、
イソ酪酸ゲラニル、イソ吉草酸ゲラニル、ケイ皮酸シン
ナミル、ケイ皮酸エチル、フェニル酢酸シトロネリル、
フェニル酢酸p-クレジル、フェニル酢酸フェニルエチ
ル、フェニル酢酸オイゲニル、フェニル酢酸イソオイゲ
ニル、イソロンギホラノン、メチルアトラレント、テト
ラデカナール、α-アミルシンナミックアルデヒド、ヒ
ドロシンナミックアルデヒド、サイクラメンアルデヒ
ド、リラル、ラズベリーケトン、イソジャスモン、シ
スジャスモン、ダマスコン類、ダマセノン類、バニリ
ン、エチルバニリン、ヘリオナール、ヘリオトロピン、
α-n-ヘキシルシンナミックアルデヒド、オーランチ
オール、α-ダイナスコ、イオノン類、メチルイオノ
ン類、イロン類、イソオイゲノール、メチルオイゲノ
ール、メチルイソオイゲノール、ベンジルイソオイゲノ
ール、β-メチルナフチルケトン、β-ナフチルメチルエ
ーテル、β-ナフチルエチルエーテル、2-メチルウン
デカナールジメチルアセタール、2-メチル-3- (p
-メトキシフェニル) プロパノール、ネロリドール、マ
ルトル、エチルマルトル、合成サンダル、合成ムス
ク、γ-オクタラクトン、γ-ウンデカラクトン、γ-
デカラクトン、γ-ノニラクトン、δ-ドデカラクト
ン、メチルジヒドロジャスモネート、イソ-E-スーパ
ー、セドリルメチルエーテル、イソブチルキノリン、ア
ンブロキサン、チンペロール、ローズオキシド、ローズ
フェノン、ロンギホレン、オークモス油、オボボナッ
クス油、コバイバ油、サンダルウッド油、シダーウッド
油、トルーバルサム油、ペルーバルサム油、ベンゾイン
油、バニラ油の群から選ばれる少なくとも1種以上の香
料からなる請求項1~4記載の調合香料。

【請求項8】請求項1記載の調合香料を0.001~1
0重量%含有してなる洗浄・柔軟剤組成物。

【請求項9】洗浄・柔軟剤組成物が、カチオン界面活性
剤、アニオン界面活性剤、ノニオン界面活性剤、両性界
面活性剤、高分子界面活性剤および天然界面活性剤の少
なくとも1種以上含有してなる請求項8記載の洗浄・柔
軟剤組成物。

【請求項10】洗浄・柔軟剤組成物が、石けん、衣料用
洗浄剤、衣料用柔軟剤、台所用洗浄剤、住居用洗浄剤、ボ
ディシャンプー、頭髮用シャンプー、頭髮用リンスであ
る請求項8記載の洗浄・柔軟剤組成物。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、(A) トップノ
ット成分、(B) ミドルノート成分、(C) ベースノート
成分の群から選ばれる少なくとも1種以上の香料を含有
する調合香料ならびにその製法、および該調合香料を含
有する洗浄・柔軟剤組成物に関する。

【0002】さらに、本発明は上記調合香料に(D) 天
然精油を配合した調合香料にも関する。

【0003】

【従来の技術】調合香料は、石けん、衣料用洗浄剤、衣
料用柔軟剤、台所用洗浄剤、住居用洗浄剤、頭髮用シャ
ンプー、頭髮用リンス、ボディシャンプーなどの洗浄・
柔軟剤組成物に使用されている。調合香料を洗浄・柔軟
剤に賦香する場合、快い香りで調和のとれた、適度の強
さの芳香が必要であり、特に拡散性が求められる。台所
用洗浄剤を除いて、一般的には使用後もしばらく匂い続
ける持続性、洗った後も衣類、身体に香りが付いている
残香性が必要とされる。この残香性は、汗臭、腋臭、頭
髪臭、体臭などのマスキングに有効であり、また調合香
料は、これら洗浄・柔軟剤に使用されている基材のマスキ
ングにも有効である。従って、調合香料は上記洗浄・
柔軟剤に賦香すると共にマスキング剤としての機能が要
求される。

【0004】香りと揮発度との関係は極めて重要なもの
であり、調合香料の基がこの揮発度をもとに、一般的
に行われており、調合香料の素材となる天然および合成
香料の特性として、それぞれの調合素材がどんな揮発度
をもっているか認識する必要がある。

【0005】揮発度を観察することは調合香料を調製す
る上で有効な手段となる。合成香料は、通常、揮発度の
高いトップノート(A)、中程度のミドルノート(B)
および低揮発度のベースノート(C)に分類される。ま
た、天然精油(以下、天然香料ということがある)にお
いても、上記(A)、(B)および(C)に分類し、さ
らにトップノートとミドルノートとがミックスしたノー
ット(A)+(B)、ミドルノートとベースノートがミッ
クスしたノート(B)+(C)、トップノート、ミドル
ノート、およびベースノートがミックスしたノート

(A)+(B)+(C)に分類される。調合香料素材と
なる天然および合成香料の揮発度を蒸気圧によって表す
こともできるが、一般的には後に述べる官能的に揮発度
をとらえる方法が採用される。

【0006】官能を主体とする調合香料の素材の選択に
は、通常、上記のトップノート、ミドルノート、ベース
ノートおよびミックスノートを基本に調合香料が組み立
てられる。

【0007】しかしながら、調合香料の素材となる天然
および合成香料について、トップノート、ミドルノー
ット、あるいはベースノートに分類した例は、200種類
度[香料 No. 97, 17-24頁(1970)]であり、実務的には満

(4)

特開2002-327193

5

足なものとは云えないし、またミックスノートについて分類された例は、本発明者の知る限りにおいては知られていない。

【0008】

【発明が解決しようとする課題】本発明の目的は、調合香料の素材として使用されている天然精油と合成香料を官能的に(A)トップノート成分、(B)ミドルノート成分、(C)ベースノート成分に分類し、また、天然精油を、さらに(A)トップノート成分と(B)ミドルノートとがミックスした(A)+(B)ミックスノート成分、(B)ミドルノート成分と(C)ベースノート成分とがミックスした(B)+(C)ミックスノート成分、(A)トップノート成分、(B)ミドルノート成分、および(C)ベースノート成分がミックスした(A)+(B)+(C)ミックスノート成分に分類し、これらの群から選ばれる少なくとも1種以上の天然もしくは合成香料からなる調合香料、およびその製法、ならびに該調合香料を含有する洗浄・柔軟剤組成物を提供することにある。

【0009】

【課題を解決するための手段】本発明者は上記のごとき課題を解決すべく、調合香料の素材として通常使用される千数百の天然精油及び合成香料を官能的に(A)トップノート成分、(B)ミドルノート成分、(C)ベースノート成分のそれぞれに分類し、さらに(D)天然精油を(A)トップノート成分と(B)ミドルノート成分とがミックスしたノート成分(A)+(B)、(B)ミドルノート成分と(C)ベースノート成分とがミックスしたノート成分(B)+(C)、(A)トップノート成分、(B)ミドルノート成分および(C)ベースノート成分とがミックスしたノート成分(A)+(B)+(C)、の6種類に分類し、これらの群から選ばれる少なくとも1種以上の天然もしくは合成香料を適宜に配合することにより、従来にくらべ、所望する調合香料が容易に調製できることを見出し本発明を完成した。

【0010】さらに、本発明の調合香料を界面活性剤を含有する上記の石けん、衣料用洗浄剤、衣料用柔軟剤、台所用洗浄剤、住居用洗浄剤、ボディシャンプー、頭髮用シャンプー、頭髮用リンスなどの洗浄・柔軟剤にその適量を配合することにより、調和のとれた快い香りとともにマスキング効果を発揮できる洗浄・柔軟剤が得られることを見出し本発明を完成した。

【0011】合成香料、天然香料の揮発度は、原料をエチルアルコールで約10%程度に希釈し、それを匂い紙につけて室温に放置してどの位香りが持続するかを観察することにより測定することができ、以下の6種類に分類することができる。

1. トップノート(A): Top note

揮発度が高く、匂い紙につけておくとその全部もしくは主要部分が約2時間程度以内に揮散してしまう天然また

6

は合成香料であって、調合香料の匂いの第一印象を与えるために必要な部分。

2. ミドルノート(B): Middle note

中程度の揮発度を有し、匂い紙につけておくとその全部もしくは主要部分が約2~6時間程度匂いが持続する天然または合成香料であって、調合香料の骨格をなす部分。

3. ベースノート(C): Base note

揮発度が低く保留性に富み、約6時間以上匂い紙に匂いが残る天然また合成香料であって、調合香料の特徴を示す部分。

4. トップノートとミドルノートとがミックスしたノート(A)+(B)

上記のトップノート(A)とミドルノート(B)の両方のノートをもつ天然香料で、先立ちと中間の保留性に富む成分とを主成分とし、先立ちと中間の持続性をもつ特徴を有する。

5. ミドルノートとベースノートとがミックスしたノート(B)+(C)

上記のミドルノート(B)とベースノート(C)の両方とをもつ天然香料で、中間の保留性と保留性に富む成分とを主成分とし、先立ちは弱く、持続性が高い特徴を有する。

6. トップノートとミドルノートとベースノートとがミックスしたノート(A)+(B)+(C)

上記のトップノート(A)とミドルノート(B)とベースノート(C)の3種をもつ天然香料で、バランスのとれた特徴を有する。

【0012】本発明の調合香料は、上記のトップノート(A)、ミドルノート(B)、ベースノート(C)、トップノート(A)とミドルノート(B)とがミックスしているノート(A)+(B)、ミドルノート(B)とベースノート(C)とがミックスしているノート(B)+(C)、トップノート(A)とミドルノート(B)とベースノート(C)とがミックスしているノート(A)+(B)+(C)、で示される揮発度の異なる多数の天然あるいは合成香料を調合して、それぞれの調合香料に要求される所定の香質乃至香氣(例えば、シトラス、フルーティ、グリーン、フローラル、アルデヒド、スパイシー、ウッディ、スイート、モッシー、ムスキー、アンバー、アニマル、ハーバル、マリン、およびミントノートなど)を有する調合香料を容易に調製することができる。

【0013】本発明の調合香料の処方中における天然または合成香料のノート成分による配合割合は、例えば(A)トップノート成分が0~100重量%、(B)ミドルノート成分が0~100重量%、(C)ベースノート成分が0~100重量%、の範囲で使用されるが、通常は(A)トップノート成分が5~100重量%、(B)ミドルノート成分が10~50重量%、(C)ベ

(5)

特開2002-327193

7

ースノート成分が10～50重量%の範囲でしばしば使用される。さらに上記の天然精油(A)+(B)ミックスノート成分、(B)+(C)ミックスノート成分および(A)+(B)+(C)ミックスノート成分を有するそれぞれの天然香料は、処方中0～70重量%程度の範囲で使用されるが、一般的には0～30重量%程度の範囲でしばしば使用される。

【0014】洗浄・柔軟剤組成物に使用される(A)トップノート成分に分類される天然香料、合成香料としては、例えばリモネン、p-サイメン、α-ピネン、β-ピネン、テルピノレン、シス-3-ヘキセン-1-オール、トランス-2-ヘキセノール、1-ペンテン-3-オール、1-オクテン-3-オール、2,6-ジメチルヘプタン-2-オール、ミルセノール、ジヒドロミルセノール、1-メントール、p-クレジルメチルエーテル、ヘキサナール、トランス-2-ヘキセナール、オクタナール、ノナール、シネンサール、メチルヘプテノン、1,4-シネオール、1,8-シネオール、リモネンオキシド、2-メチル酪酸エチル、プロピオン酸エチル、プロピオン酸シス-3-ヘキセニル、酢酸エチル、酢酸ブチル、酢酸イソアミル、酢酸シス-3-ヘキセニル、酢酸トランス-2-ヘキセニル、酢酸ヘキシル、酢酸ミルセニル、酢酸ブレニル、安息香酸メチル、酢酸アミル、酪酸エチル、酪酸イソアミル、酪酸アミル、酪酸アリル、2-メチル酪酸エチル、アセト酢酸エチル、吉草酸エチル、イソ吉草酸シス-3-ヘキセニル、カプロン酸エチル、カプロン酸アリル、ヘプタン酸エチル、オクタン酸エチル、8-メルカプトメントール、レモン油、オレンジ油、ライム油、ベルガモット油、ユーカリ油、マンダリン油などをあげることができる。上記精油は、レジノイド、アブソリュート、コンクリートなどの形状であることもできる。

【0015】また、(B)ミドルノート成分に分類される天然香料、合成香料としては、例えば3-フェニルプロピルアルコール、α-フェンコン、9-デセン-1-オール、ジメチルオクタノール、シトロネロール、ゲラニオール、テトラヒドロムゴール、リナロール、テトラヒドロリナロール、ネロール、エチルリナロール、ターピネオール、テトラヒドロゲラニオール、テトラヒドロミルセノール、α-フェニルアルコール、メチルオイゲノール、オイゲノール、ジメチルベンジルカルビノール、ジメチルフェニルエチルカルビノール、ジフェニルオキシド、デュピカル*、蟻酸シトロネリル、蟻酸ゲラニル、ジャスマール*、酢酸ベンジル、酢酸ジメチルベンジルカルビニル、酢酸リナリル、酢酸ネリル、酢酸o-tertブチルシクロヘキシル、酢酸p-tertブチルシクロヘキシル、シクロヘキシルオキシ酢酸アリル、酢酸フェニル、酢酸シトロネリル、酢酸ゲラニル、酢酸テトラヒドロゲラニル、酢酸テルベニル、酢酸ジヒドロテルベニル、酢酸イソボルニル、酢酸1-メントール、酢酸ノ

8

ニル、酢酸トリシクロセニル、酢酸p-クレジル、酢酸2-フェニルエチル、酢酸3-フェニルプロピル、酢酸スチラリル、酢酸ジメチルフェニルエチルカルビニル、酢酸1-エチルシクロヘキシル、ヘプタン酸アリル、プロピオン酸イソブチル、プロピオン酸2-フェニルエチル、プロピオン酸シトロネリル、プロピオン酸ベンジル、プロピオン酸トリシクロセニル、酪酸シス-3-ヘキセニル、酪酸シクロヘキシル、イソ酪酸3-フェニルプロピル、酪酸ジメチルベンジルカルビニル、プロピオン酸ゲラニル、プロピオン酸アリル、シクロヘキシル酪酸アリル、アンスラニル酸シス-3-ヘキセニル、フェニル酢酸イソブチル、サリチル酸イソブチル、サリチル酸2-フェニルエチル、ヘプタカルボン酸メチル、オクタカルボン酸メチル、オクタン酸p-クレジル、安息香酸シス-3-ヘキセニル、アリルアミルグリコレート、シクロガルバネート*、β-フェニルエチルアルコール、アフェルマート*、ベンジルアルコール、アニスアルコール、ゲラニアル、シトラール、ネラール、デカナール、ウンデカナール、10-ウンデセナール、ドデカナール、シクロシトラール、イソシクロシトラール、アニスアルデヒド、フェニルアセトアルデヒド、ヒドラトロップアルデヒド、ヒドロキシシトロネラール、マイラックアルデヒド、ホモマイラックアルデヒド、2-メチル-3-(p-メトキシフェニル)-プロパナール、リリアル、コアボン*、トリブアル*、リメトール*、フロラロゾン*、2-ペンチルシクロペンタノン、1-カルボン、メントン、ゲラニルアセトン、p-メチルアセトフェノン、シトロネラール、シトロネリルオキシアセトアルデヒド、メチルフェニルグリシド酸エチル、ヒドロキシシトロネラールジメチルアセタール、フェニルアセトアルデヒドジメチルアセタール、メチルフェニルアセトアルデヒドジメチルアセタール、アセトアルデヒド2-フェニル-2,4-ペンタジオールアセタール、アセト酢酸エチルプロピレングリコールアセタール、ヒドラトロパアルデヒドジメチルアセタール、ヒドラトロパアルデヒドエチレングリコールアセタール、エストラゴール、グアヤコール、アネトール、p-クレゾール、ゲラニルニトリル、シトロネリルニトリル、インドール、ルボフィックス*、チオゲラニオール、ウインターグリーン油、ショウノウ油、ハウシヨウ油などをあげることができる。上記精油は、アブソリュート、レジノイド、コンクリートなどの形状であることもできる。

【0016】*印を付した商品名は、以下の化合物を表す。

デュピカル(Dupical,Quest):4-(Tricyclo[5.2.1.0^{2,6}]decylidene-8)butanal
ジャスマール(Jasmal):3-Pentyltetrahydropyran-4-yl acetate
アフェルマート(Aphermate,IFF):α,3,3-Trimethylcyclo

(6)

特開2002-327193

9

10

ohexanomethyl formate

フロラロゾン (Floralozon, IFF) ; p-Ethyl- α , α -dimethylhydrocinnamic aldehyde

シクロガラルバネート (Cyclogalbanate, Dragoco) ; Allyl cyclohexyloxy acetate エストラゴール (Estragol,)

Methyl chavicol

ルボフィックス (Rhubofix, Firmenich) ; Spiro[1.4-methanonaphthalene-2(1H), 2'-oxirane] 3,4,4a,5,8,8a,-hexahydro-3', 7-dimethyl(1), Spiro[1.4-methanonaphthalene-2(H), 2'-Oxiran] 3,4,4a,5,8,8a-hexahydro-3', 6-dimethyl(2)の異性体の混合物

トリプラール (Triplal, IFF) ; Dimethyl tetrahydrobenzylaldehyde

コアボン (Koavone, IFF) ; 4-Methylene-3,5,6,6-tetramethyl-2-heptanone

リメトール (Limetol) ; 2,2,6-Trimethyl-6-vinyl tetrahydropyran

また、(C) ベースノート成分を示す合成香料、天然香料としては、例えばパチュリアルコール、p-tert-ブチルシクロヘキサノール、シンナミックアルコール、 β -カリオフィレン、酢酸ゲアヤック、酢酸シンナミル、酪酸ゲラニル、酪酸シトロネリル、フェニル酢酸、サリチル酸アミル、サリチル酸イソアミル、サリチル酸ベンジル、サリチル酸スー3-ヘキセニル、サリチル酸ヘキシル、アントラニル酸メチル、N-メチルアントラニル酸メチル、安息香酸ベンジル、フタル酸ジエチル、イソ酪酸フェノキシエチル、イソ酪酸ゲラニル、イソ吉草酸ゲラニル、ケイ皮酸シンナミル、ケイ皮酸エチル、フェニル酢酸シトロネリル、フェニル酢酸p-クレジール、フェニル酢酸フェニルエチル、フェニル酢酸オイゲニル、フェニル酢酸イソオイゲニル、イソロンギホラノン、メチルアトラレート、テトラデカナール、 α -アミルシンナミックアルデヒド、ヒドロシンナミックアルデヒド、サイクラメンアルデヒド、リラル、ラズベリーケトン、イソジャスモン、シスジャスモン、ダマスコン類*、ダマセノン類*、バニリン、エチルバニリン、ヘリオナール、ヘリオトロピン、 α -n-ヘキシルシンナミックアルデヒド、オーランジオール、 α -ダイナスコン*、イオノン類*、メチルイオノン類*、イロン類*、アセチルセドレン、イソオイゲノール、メチルオイゲノール、メチルイソオイゲノール、ベンジルイソオイゲノール、 β -メチルナフチルケトン、 β -ナフチルメチルエーテル、 β -ナフチルエチルエーテル、2-メチルウンデカナールジメチルアセタール、2-メチル-3-(p-メトキシフェニル)プロパノール、ネロリドール、マルトール、エチルマルトール、合成サンダル*、合成ムスク*、 γ -オクタラクトン、 γ -ウンデカラクトン、 γ -デカラクトン、 γ -ノニラクトン、 δ -デデカラクトン、メチルジヒドロジャスモネート、イソ-E-スーパー、セドリルメチルエーテル、イソブ

チルキノリン、アンブロキサン*、チンペロール*、ローズオキシド、ローズフェノン、ロンギホレン、オークモス油、オボパナックス油、コバイバ油、サンダルウッド油、シダーウッド油、トルーバルサム油、ペルーバルサム油、ベンゾイン油、バニラ油などを例示することができる。上記精油は、アブソリュート、コンクリート、レジノイドなどの形状であっても差し支えない。

【0017】上記の*印を付した商品名および包括名称は以下の化合物を表す。

アンブロキサン；Ambroxan (Henkel)

ダマスコン類； α -Damascone, β -Damascone, γ -Damascone, δ -Damasconeダマセノン類； α -Damascenone, β -Damascenone, γ -Damascenoneイオノン類； α -Ionone, β -Ionone, γ -Iononeメチルイオノン類； α -n-Methylionone, β -n-Methylionone, γ -n-Methylionone, α -iso-Methylionone, β -iso-Methylionone, γ -iso-Methylionone

合成サンダル；Bacdanol (IFF) ; 2-Ethyl-4-(2,2,3-trimethyl-1-3-cyclopenten-1-yl)-2-buten-1-ol

Brahmanol (Dragoco) ; 2-Methyl-4-(2,2,3-trimethyl-1-3-cyclopenten-1-yl)butanol

Madranol (Dragoco) ; β -2,2,3-Tetramethyl-1-3-cyclopentenyl-2-butenol

Sandalor (Givaudan) ; 3-Methyl-5-(2,2,3-trimethylcyclopent-3-en-1-yl)-pentan-2-ol

3,3-Dimethyl-5-(2,2,3-trimethylcyclopenten-1-yl)-pent-4-en-2-ol, Methylsadeilor (TPC), Sandeol (MS) など

合成ムスク；Cashmeran (IFF), Galaxolide (IFF), Tonolide (PFW), Phantolide, Versalide, Exaltolide, Exaltone, Oxalide, 12-Oxahexadecanolide, Ethylene brassylate, Musk ketone, Celestolide (IFF), Traseolide (Quest), Ethylenedodecanedioate, 5-Cyclohexadecen-1-one など

イソ-E-スーパー；Iso-E-Super (IFF)

7-Acetyl-1,2,3,4,5,6,7,8-octahydro-1,1,6,7-tetramethyl-naphthalene

チンペロール；Timberol (Dragoco)

1-(2,2,6-Trimethylcyclohexan-1-yl)-hexan-3-ol

イロン類； α -Irene, β -Irene, γ -Irene α -ダイナスコン； α -Dynascone (Firmenich)

1-(5,5-Dimethylcyclohexen-1-yl)-4-penten-1-one

また、(A) トップノートと (B) ミドルノートとがミックスした (A) + (B) 天然香料としては、例えばアビエス・ファ油、アーモンド油、カラムス油、カモミール油、カルダモン油、ガルバナム油、キャラウエー油、クミン油、コリアンダー油、ジュニパーベリー油、スベアミント油、セージ油、セロリー油、タイム油、タラゴン油、ナッツメグ油、バジル油、ヒソップ油、プチグレン油、プチユ油、ペニーロイヤル油、ペパーミント油、メ

(7)

特開2002-327193

11

12

ース油、ラベンダー油、ローズマリー油、ロベージ油、ローレル油などの天然精油を挙げることができる。

【0018】また、(B)ミドルノートと(C)ベースノートとがミックスした(B)+(C)天然香料としては、例えばアミリス油、エレミ油、カッシャ油、グアヤック油、クローブ油、スチラックス油、ゼラニウム油、タンジェリン油、パチュリ油、ベチバー油、ラブダナム油、レモンダラス油、アンゲリカ油、ヒノキ油、ヒバ油、シトロネラ油などの天然精油を挙げることができる。

【0019】また、(A) トップノートと(B) ミドルノートと(C) ベースノートとがミックスした(A) + (B) + (C) 天然香料としては、例えばアニスシード油、イランイラン油、クラリセージ油、シンナモン油、スターアニス油、カナンガ油、ブラックカーント油などの天然精油を挙げることができる。(A) トップノート成分及び/又は(B) ミドルノート成分及び/又は(C) ベースノート成分の群から選ばれる少なくとも1種以上の香料からなる本発明の調合香料、及びさらに(D) 天然精油を配合した調合香料は、石けん、衣料用洗淨剤、衣料用柔軟剤、台所用洗淨剤、台所用洗淨剤、ボディシャンプー、頭髪用シャンプー、顔髪用リンス、などの洗浄・柔軟剤組成物に使用することができる。

【0020】それぞれの調合香料に要求される所定の香質乃至香氣（例えば、シトラス、フルーティ、グリーン、フローラル、アルデヒド、スパイシー、ウッディ、スイート、モッシー、ムスキー、アンバー、アニマル、ハーバル、マリン、およびミントノード）に調製された本発明の調合香料は、快い香りで調和のとれた、適度の先立ち、適度の強さの芳香と、拡散性および持続性をもつ特徴を有し、この調合香料を配合した石けん、衣料用洗淨剤・柔軟剤、住居用洗淨剤、頭髮用シャンプー・リンス、ボディシャンプーなどは、使用時には快い香りをも有し、また、使用後もしばらく匂い続ける持続性、洗った後も衣類、身体に香りが付いている残香性を有し、香料のマスクング機能により体臭のマスクングに優れた効果を示し、また、洗浄・柔軟剤に使用されている基材のマスクングも可能であり、また香料によるアロマセラピー効果、ストレス緩和作用、また抗菌性も期待できるなど優れた効果を發揮することができ、

【0021】また、台所洗浄剤にあっては、トップノートを主体とした、先立ちの香りに特徴を有する本発明の調合香料を使用することにより、使用後には香りを残すことなく、上記と同じく食器類、その他調理に使用した包丁、まな板に付着した種々の食物の臭気をマスキングすると共に、使用時に快い香りを醸し出すことができる。また、台所洗浄剤に使用されている基材のマスキングも可能であり、抗菌性も期待できるなど優れた効果を発揮することができる。

【0022】上記香料の他に本発明の調合香料の素材と

して、(A) トップノート成分、(B) ミドルノート成分、(C) ベースノート成分として使用することのできる合成香料、天然香料としては、例えば表-1、表-2、表-3のそれぞれに記載のものがあげられる。また、(A) トップノート成分と(B) ミドルノート成分とがミックスした(A)+(B) ミックスノート成分の天然香料の例を表-4に、(B) ミドルノート成分と(C) ベースノート成分とがミックスした(B)+(C) ノート成分の天然香料の例を表-5に、(A) トップノート成分と(B) ミドルノート成分と(C) ベースノート成分とがミックスした(A)+(B)+(C) ミックスノート成分の天然香料の例を表-6にそれぞれ示した。表-1~6に記載される合成および天然香料を香りに適宜に選択して、請求項5~7に記載のそれぞれの群に記載される香料に代えるか、または添加して所望する香質乃至香氣(例えば、シトラス、フルーティー、グリーン、フローラル、アルデヒド、スパイシー、ウッディ、アルデヒド、スパイシー、ウッディ、スイート、モッシー、ムスキー、アンバー、アニマル、ハーバル、マリン、およびミントノートなど)を有する調合香料を調製することができ。

表-1 (A) トップノート

ジ・ビト¹ ロミセセニルアセート、2・6-ジ・メチル-5-ヘブ² テン-1-アール、エチルホーメイト、2-エチルヘキサンール、エチルトリメチルタン、エチルトリブ³ チレート、エチルトリブ⁴ レート、エチルテラテート、エチルテラレート、n-ペン⁵ テン⁶ トリ⁷ ビド⁸、n-ヘブ⁹ タタール、ジス-3-ヘキセター¹⁰ ル、β¹¹、γ-ヘキセノール、トランス-3-ヘキセン-1-オール、イソブ¹² チアセート、ネオタター¹³ ルジ¹⁴ メチルエタセター、n-ブ¹⁵ ロビ¹⁶ アセート、コリアンダ¹⁷ -オイル、サイア¹⁸ レスオイル、ラハ¹⁹、ソダン²⁰ オイル、ド-ヘ²¹ ナ、エミ²² オイル、カス²³ リアオイル、ジン²⁴ ジャーク²⁵ ラスオイル、パイ²⁶ ノイル、ビ²⁷ ターペンモノ²⁸ オイル、ビ²⁹ ターフェンネ³⁰ オイル、ネウ³¹ ヲット³² オイル、メツサ³³ オイル、ユー³⁴ リオ³⁵ オイル。

【0023】表-2(B)ミドルノート

アセトアルデヒド エチルナトリウムアセターム、アセトアルデヒド フェニルエチルカーボン ロビ ルアセ
ターム、アセトフェノール、4-tertブチルシクロヘキサノン、ベンジン ルバ チレート、ベンジン ルホ
メイト、ベンジン ルイソパ チレート、ブチル アリルカルテート、2-ブチル-4,6-ジメチル
シロキシド ロビ ラン、エチル 2-メチル-6-ベンチル-4-オキソシクロヘキセン-2-エンカメル
キシレート、カルビ ルアセターム、シトラルジ メチルアセターム、2,2-ジ メチル-5-(1-メ
チル-1-ブーテン-2-イル)-チトラロイド ロフラン、クミンアルデヒド、クミンアルコー、1-デカ
ノール、トランス-2-デシム-1-アーホル、ジス-4-デシム、トランス-4-デシム、デシム、
シメチラント、ジヒド ロイグ ノール、ジヒド ロジ マネシン、ジヒド ロリナドル、2,4
-ジ メチル-4,4'-5,9aテトラヒド ロインテノ [1,2d]、1,3-ジ オキシン、3,7-
ジ メチル-1-オクタナム、ドデ カノール メチルアセターム、ドデ カノニトリル、ドデ カ
ノール、トランス-2-ドデ シナム、エチルアセトアセタームエチレンリコリンターム、エチルハ
ンゾ エート、エチル2-tert-ブチルシクロヘキサカルボネート、エチルグリサレート、エチル
ルバ リネート、エチルフェニルアセターム、エチルシリシレート、ヘキシルバ チレート、ヒド ロキシシ
トロネラルジ エチルアセターム、イソボルネオール、イソボルネオリブ ロビ オネート、4-イソブ
ロビ ルシクロヘキサノール、ラバン ジ ユロール、ラバン ジョリルアセターム、1-メチル-1-スト
キンジコチド デ カン (Maduroc; Givaudan)、メチルサリシレート、ネロロネオキサイト
、ジス-G-ネロリド 1-オール、ナビ ルアセターム、オクタニド ロー-4,7-メタノ-1-イザン
「カナルビ」ネパルヒド ヒド (Vertral)、オクチルアセターム、オクタノール、1-ヒドロル
ホ、ペリラムデヒド」、α-フェニルエチルアルコール、2-フェニルエチルホメイト、2-フェニ

14

[illegible]

(9)

特開2002-327193

15

16

2、6-ノビジ エソ-1-オル、シス-6-ノオール、トランス-2-ノオール、オキマン、オキマン
エポキシド、オキモノール、2-オキサジス、3-オクタリン、トランス-2-オクタール、1-オクテ
ン-3-オール、1-オクチン-3-イミドアセート、2、3-ヘノタンジン オニ、2-ヘノテンノル、1-ヘ
ンテン-3-オール、トランス-2-ヘンテール、 α -フェラントレン、フナキシアセトアルデ
ヒド、2-orad-(2-ヒトリシン-10-イミドアセート) リジツ、ヒド、リジツ、ブノ
ール、ブノリアンゲンレート、ブノレハモンゾグエート、ブノロピオフィノン、ブノロ
チレート、ブノロメイト、ブノロム-2-アラアクリレート、ブノロカギアエート、ブ
ノロメルソバチレート、ブノロメルソバチレート、ブノロメルソバチエート、ローズ
ランタニウム、テトラヒドロフルアリルアセート、3-チオフェンカルボキシルヒド、チウ
リソリン酸、2、5、8-トリメチル-4-ヘプテール、3，5，5，8-トリメチルヘキサール、3，5，
5，9-テトラメチル-1-ヘプテール、トリオクチン、パレルマヒド、ペンズアルデヒド、
ジエチルアセート、バレリアン酸など。

【0031】表-8 (B)ミドルノート

[illegible][illegible]

特開2002-327193

18

50

アセチルカルリオフィレン、アセチル β -ニリン、トリデ ンター、ヘキサナールン、エチルアセター、アリル
メフェキシアセター、5-シクロヘキサデ ン-1-オン、2,5,5-トリメチルヘキサヒド ロフ
トール、 α -n-アミルシナミクアルコール、 α -アミルシナミクアルデヒド、ジエチルアセ
ター、 α -アミルシナミクアルデヒド、 α -メチルシナミル酸 (3-ツフ ベーヌ)、 α -
アミルシナミクアルデヒド、ジメチルアセター、 α -アミルシナミルアセター、アニソルブ
ロヒ[®]オネート、4(5)-アセチル-7,7,9(7,9)-トリメチル β -シクロ[4,3,0]ノン
-1-エン、ベンジン、ルチクレーター、ベンズアルデヒド、グ リセリルアセター、ヘンズアル
デヒド、P.C.アセター、ベンジン、ルガ[®]リート、B,9,9-イソ キシステレン、ベンジン、
ドデ カイエー、ベンジン、ルカイ[®]ルガ、ベンジン、9(9)-アセトエノル、ベンジン、
メソイソ
オジエネート、ベンジン、 β -ラウレート、ベンジン、 β -オクタノート、 β -フェニル、 β -サ[®]ホレン、

(11)

特開2002-327193

19

20

[illegible]

ン、ムスカテンアラレット、ムスカチバテン、β-ナフチルイソブチルエーテル、ヌートカトン、オクチル
ルヘパタリエート、オクチルオクチルエーテル、オレイン酸アシド、13-オキサビシクロ[10.3.
0]ペンタデカン、3-オキサビシクロ[10.3.0]ペンタデヒ-6-エン、2-オキサズビ
ロ[4.7.1]デカン、オキサビドラフ、βナフチルアリレート、2-フェニルシタキスアルデヒド[○]ロ
ネート、フェニルアセトアルデヒド[○]2、3-ブチレンジリコノアルセタール、フェニルアセトアルデ
ヒド[○]シイソブチルアルセタール、2-フェニルエチルアンソラニレート、2-フェニルエチルシソナメ
ート、2-フェニルエチルメタクリレート、2-フェニルエチルメチルエーテル、2-フェニルエチルメチル
チルカルビド[○]ノール、2-フェニルエチルメチルエチルカルビド[○]ニルアセタート、2-フェニルエチルノナ
リエート、フェニルエチルオクチルエーテル、2-フェニルエチルパル[○]レレート、フェニルカル[○]リコノジ
アセタート、3-フェニル[○]ロビ[○]ルヘレート、フェニルシタキスアル[○]ビ[○]ノタール、ビ[○]ノタール、ビ[○]ノ
アセタート、ビ[○]ノロニルアセトン、β[○]ロビ[○]ルシソナメート、3-β[○]ロビ[○]リチン[○]フタリド、ラッ
ス[○]ヘ[○]リ[○]ア[○]ル[○]デ[○]ヒド[○]、レジ[○]ル[○]シ[○]ノ[○]ル[○]ジ[○]メチルエーテル、ロジ[○]ニルイソブチレート、ロジ[○]ニル
フェニルアセタート、α(β)サンタリルアセタート、スクラレン、スクラレオール、スクタール、ステア
リン酸、δ-テトラデカノイン、テトラビド[○]ロ-[○]メチルキリリン、5、6、7、8-テトラビ
ド[○]ロ[○]メチルキリリン、δ-トリデカノイン、トリデカノメレート、2、6、10-トリメチル-1-ア
セチル-2、5、9-シクロ[○]デ[○]カトリエン、トリメチルシクロ[○]デ[○]カトリエン[○]キシド、2、5、
5-トリメチル-2-オクタヒド[○]ロ-2-ナフタール、ジ[○]メチル[○]ペン[○]ズ[○]アルデ[○]ヒド[○]-メチルアンソ
ラニレート[○]シタ[○]バ[○]ル[○]、パ[○]ニリン[○]酸、パ[○]ニリン[○]ロビ[○]レンジ[○]リコノアルセタール、パ[○]ニ
ル[○]カル[○]カル、5-β[○]ア[○]ロ[○]ニル[○]グ[○]エー[○]ル、1-(2、3、5、6、7、8-オキサビド[○]ロ-1、1-
ジ[○]メチル-11-β[○]ペン[○]ズ[○]イン[○]ダ[○]ン-4-イル)-タノ[○]ノ[○]など。

【0034】*表中、P.G. は、Propylen Glycolを表す。

【0035】上記のようにして製造された調合香料の劣化を防止するため、必要により公知の天然あるいは合成の酸化防止剤、光劣化防止剤を添加することができる〔周知・慣用技術集(香料)第1部 香料一般 2・4 香料の保存技術 141頁、平成11.1.29 発行〕。

【0036】また、必要により、溶剤（エタノール、エチレングリコール、プロピレングリコールなど）、公知の天然・合成色素、公知の乳化剤、可溶化剤、保留剤・保香剤、冷感剤・温感剤、エンハンサーなどを適宜に添加することもできる〔周知・慣用技術集（香料）第1部 香料一般 2・3・8乳化・可溶化、2・6・11保留剤・保香剤、2・6・12エンハンサー、2・6・13冷感剤・温感剤 平成11.1.29発行〕。

【0037】また、本発明の調合香料、および該調合香料の天然、および合成香料素材は、所望により各種の精製・加工手段を採用して使用することもできる[周知・慣用技術集(香料)第1部 香料一般2・3 香料の精製・加工技術 平成11.1.29発行]。

【0038】さらに、上記(A)、(B)および(C)に記載の合成香料中に、幾何異性体あるいは光学異性体が存在する場合は、これらを含むものであり、また、該合成香料を含む天然精油も使用することができる。

【0039】かくして、上記のようにして製造された本発明の調査資料は、各種の界面活性剤を含有する洗浄・柔軟剤に使用することができ、これら界面活性剤を含有する洗浄・柔軟剤としては、例えば石けん、衣料用洗剤、衣料用柔軟剤、台所洗剤、住居用洗剤、ボッシュシャンプー、頭髮用シャンプー、頭髮用リンス・トリートメント

50

(12)

特開2002-327193

21

ントなどをあげることができる。

【0040】これらに使用されている原料組成は、例えば石けんについてみると、石けんは高級脂肪酸塩の総称であるが、日常皮膚洗浄に用いる石けんは水溶性であり、C₁₂～C₁₈の脂肪酸のアルカリ塩からなっている。石けんの原料として用いる脂肪酸や油脂には種々のものがあるが、一般的には古くは牛脂、ヤシ油が用いられていたが、最近では植物性油脂の組み合わせが用いられている。代表的な油脂としては、パーム油とパーム核油をあげることができ、その配合割合は例えば、パーム油60～80%、パーム核油20～40%程度である。

【0041】石けんは弱酸の強アルカリ塩であるから、その水溶液はアルカリ性を示し、そのpHは10近辺であるが、この近辺のpHに不安定な香料を使用する場合には注意が必要であるが、「周知・慣用技術集 第1部 香料一般 2・5 熟成技術 1999.1.29日発行」に記載されるように過度に物理・化学的变化が起きなければ、これは香料の熟成ととらえることができ、使用時に香気的に不都合がなければ特に問題はなく、いずれの香料も使用可能である。また、石けんは界面活性剤の1種であるからその水溶液は他の界面活性剤と同様の性質をもっている。

【0042】本発明の調合香料が使用される石けんとしては、例えば化粧石けん、透明石けん、合成化粧石けん、薬用化粧石けんなどがあげられる。

【0043】化粧石けんは、通常、牛脂80～85%、ヤシ油15～20%が一般的であり、この他に泡をクリミーにしたり、皮膚を保護する目的で、高級アルコール、高級脂肪酸、高分子ポリマー、ポリオール類が配合される。

【0044】また、透明石けんは、一般の化粧石けんと同じで、公知の高級脂肪酸のソーダ塩を主体としたもので、カリ塩、トリエタノールアミンとが併用される。原料は、公知の高級脂肪酸やパーム核油・パーム油・ヤシ油・オリーブ油などであり、さらに透明性や可塑性をあげるためにヒマシ油、砂糖、グリセリン、エタノールなども使用される。

【0045】また、合成化粧石けんは、硬水における石けんの泡立ちやアルカリ性の改善を施した洗浄料であり、例えば、アシルイセチオン酸塩、アルキル硫酸エステル塩、脂肪酸モノグリセリト硫酸エステル塩、N-アシル-L-グルタミン酸塩、アルキルヒドロキシエーテルカルボン酸塩、アルキルヒドロキシマルチールエーテル、アルキルイミダゾリニウムベタイン型両性界面活性剤などの合成界面活性剤を主原料として単独または石けんと組み合わせて構成されている。

【0046】また、薬用石けんは、デオドラントソープとメディケイテッドソープに分けられ、前者は石けんに公知の殺菌剤（TCC、塩化ベンザコニウムなど）を配合したもので、皮膚の殺菌・消毒に有効である。後者の石

22

けんは、石けんに公知の消炎剤（グリチルリチン酸塩、感光素、ヒノキチオール、アラントイン、ビタミン類など）が配合される。

【0047】本発明の調合香料を使用することのできるボディシャンプーは、液体石けんを主体とした石けんタイプ、合成界面活性剤を主体としたシンデットタイプ液体石けんと合成界面活性剤を組み合わせた3つのタイプがある。これらは透明タイプと不透明タイプがある。

【0048】ボディシャンプーに用いられる起泡洗浄剤としては、アニオン界面活性剤の代表である脂肪酸石けん、アルキル硫酸塩、アルキルエーテル硫酸塩、 α -オレフィンスルホン酸塩などが一般的であり、安全性、有用性を重視したものとして、N-アシルメチルタウリン塩、アシルサルコシン塩、スルホコハク酸アルキルエステル塩、N-アシル-L-グルタミン酸塩、アシルイセチオン酸塩、アルキルヒドロキシエーテルカルボン酸塩、脂肪酸タウリン塩、アルキルヒドロキシマルチールエーテル、モノアルキン酸塩などがあげられる。

【0049】これらの石けん、ボディシャンプーに要求される所定の香質乃至香気を備えた本発明の調合香料を、石けん、ボディシャンプーに配合することにより、使用時には快い香りを有し、また使用後もしばらく匂い続ける持続性、洗った後も身体に香りがついている残香性を有し、香料のマスクング機能により体臭、汗臭、腋臭のマスクングに優れた効果を示し、これらに使用されている基材に対して安定で、基材臭（例えば、脂肪酸臭、青臭さなど）のマスクングも可能であり、また使用した香料によるストレス緩和作用、アロマセラピー効果、或いは抗菌性も期待できるなど優れた効果を発揮することができる。

【0050】本発明の調合香料の石けん類への賦香率には、格別の制限はなく任意に選択できるが、一般的には石けんに対して、約0.1～5重量%程度の範囲であり、また、ボディシャンプーにおいても格別の制限はなく、適宜に選択すればよいが、一般的には約0.1～5重量%程度の範囲がしばしば採用される。

【0051】また、本発明の調合香料は、頭髮用シャンプー、頭髮用リンスなどに使用することができる。

【0052】頭髮シャンプーは、主に洗髪、頭皮を洗浄するもので、その種類としては、例えば汎用シャンプー、ふけ止めシャンプー、コンディショニングシャンプー、トニックシャンプー、低刺激性シャンプー、リンスインシャンプーなどがあげられる。

【0053】頭髮シャンプーの成分は、その種類により異なるが、一般的にはラウリル硫酸ソーダ、ラウリル硫酸マグネシウム、ポリオキシエチレンラウリルエーテル硫酸ソーダ、ポリオキシエチレンラウリルエーテル硫酸トリエタノールアミンなどのアニオン界面活性剤；ヤシ油脂肪酸アミドプロピルベタイン、パーム核油脂肪酸アミドプロピルベタイン、イミダゾリニウムベタイン、ラウ

(13)

特開2002-327193

23

リルヒドロキシスルホベタインなどの両性界面活性剤；ヤシ油脂脂肪酸ジエタノールアミド、パーム核油脂脂肪酸ジエタノールアミドなどのノニオン界面活性剤を例示することができる。

【0054】この他に、エチレンジアミン四酢酸誘導体、トリポリリン酸塩、メタリン酸塩、ジヒドロキシエチルグリシン、クエン酸、酒石酸、グルコン酸などの金属イオン封鎖剤、カチオン化セルロース、ポリアミン誘導体、ラノリン誘導体などのカチオン高分子；アジピン酸、乳酸、乳酸ナトリウム、リン酸などのpH調整剤；安息香酸、サリチル酸、デヒドロ酢酸、ソルビン酸などの酸類およびそれらの塩類、エタノールなどの防腐剤；グリセリン、プロピレングリコール、ソルビット、カルピトール、ジエチレングリコールモノメチルエーテル、尿素などの保湿剤；脂肪酸、高級アルコール、アルカノールアミド、油分などの増泡剤；スチレンポリマー、ポリ酢酸ビニル、ステアリン酸マグネシウム、ステアリンアルコール、魚鱗箔、裏母チタンなどの白濁剤；アロエエキス、海藻エキス、コメヌカ、乳蛋白、コラーゲン分解物、シルク加水分解物などの各種動植物およびその抽出物；合成・天然色素；グリセリン脂肪酸エステルなどの乳化剤；アルギン酸ナトリウム、カラギーナンのような粘度調整剤などがあげられる。

【0055】また、上記物質の他に頭髮用シャンプーに使用が許可されている物質[化粧品種別許可基準（1998）薬事日報社出版]であれば任意に使用できる。例えば、フケ止めシャンプーにおいては、上記物質のほかに硫化セレン、メントール類、サリチル酸、ビタミンE、アミノ酸エステル、ヒドロキシテトラミン、ピロクトンオラミン、プロテインなどのフケ止め剤を添加することができ、トニックシャンプーでは、ハッカ油、ペパーミント油、トウガラシチンキ、カンフル、サリチル酸メチルなどを使用することができる。

【0056】頭髮シャンプーの形態としては、例えば液状シャンプー、乳濁状シャンプー、ジェル・ペーストシャンプー、カプセル入りシャンプー、多層液状シャンプー、泡状シャンプー、粉末シャンプーなどがあげられるが、本発明の調合香料は、いずれのシャンプーにおいても使用することができる。

【0057】また、頭髮用リンスは、主に頭髮、頭皮などの油分を補い、うるおい、つやなどを与えるものであり、その種類としては、汎用リンス、ふけ止めリンス、損傷毛用リンス、コンディショニング剤、コンディショナー、トリートメント、ヘアパックなどがあげられる。

【0058】頭髮用リンスの成分は、その種類にもよるが、一般的には、例えば塩化アルキルトリメチルアンモニウム、塩化ジアルキルジメチルアンモニウム、塩化ステアリルトリメチルアンモニウムなどのカチオン界面活性剤；ポリオキシエチレンステアリルエーテル、ポリオキシエチレン硬化ひまし油、ポリオキシエチレンソルビ

24

タン脂肪酸エステル、ソルビタン脂肪酸エステルなどのノニオン界面活性剤などの界面活性剤をあげることができる。

【0059】この他に流動パラフィン、スクワラン、ワセリン、セタノール、イソセタノール、オレイルアルコール、イソプロピルミリステート、オリーブ油、シリコン、ワックス、などの油脂類；グリセリン、プロピレングリコール、ソルビット、ポリエチレングリコール、カラギーナン、アラビアゴム、カゼイン、カルボキシメチルセルロース、尿素、カルピトール、ジエチレングリコールモノメチルエーテルなどの保湿剤；アジピン酸、乳酸、乳酸ナトリウム、リン酸などのpH調整剤；安息香酸、サリチル酸、デヒドロ酢酸、ソルビン酸などの酸類およびそれらの塩類、エタノールなどの防腐剤；脂肪酸、高級アルコール、アルカノールアミド、油分などの増泡剤；スチレンポリマー、ポリ酢酸ビニル、ステアリン酸マグネシウム、ステアリンアルコール、魚鱗箔、裏母チタンなどの白濁剤；アヤメ科植物抽出物、海藻エキス、コメヌカ、乳蛋白、コラーゲン分解物、シルク加水分解物、などの各種植物およびその抽出物；天然・合成着色料；グリセリン脂肪酸エステル、ショ糖脂肪酸エステル、レシチンなどの乳化剤などをあげることができる。

【0060】上記の物質のほかにも、頭髮用リンスに使用が許可されている物質[化粧品種別許可基準（1998）薬事日報社出版]であれば任意に使用できる。

【0061】頭髮リンスの形態としては、例えば液状リンス、クリーム状リンス、ゲル状リンス、エアゾール状リンスなどがあげられるが、本発明の調合香料は、いずれのリンスにおいても使用することができる。

【0062】これらの頭髮用シャンプー、リンスに要求される所定の香質乃至香気を備えた本発明の調合香料を、頭髮用シャンプー、リンスに配合することにより、使用時には快い香りを有し、また使用後もしばらく匂い続ける持続性、洗った後も頭髮、頭皮に香りが残っている残香性を有し、香料のマスクング機能により汗臭などの頭髮臭のマスクングに優れた効果を示し、これらに使用されている基材に対して安定で、基材のマスクングも可能であり、また使用した香料によるストレス緩和作用、アロマセラピー効果、また抗菌性も期待できるなど優れた効果を発揮することができる。

【0063】本発明の調合香料の頭髮用シャンプー、リンスへの賦香率には、格別の制限はなく任意に選択できるが、一般的には頭髮用シャンプーに対して、約0.1～5重量％程度の範囲であり、また、頭髮用リンスにおいても格別の制限はなく、適宜に選択すればよいが、一般的には約0.1～5重量％程度の範囲がしばしば採用される。

【0064】また、本発明の調合香料は、住居用洗淨剤に使用することができ、住居用洗淨剤としては、例えば

50

(14)

特開2002-327193

25

26

カーペットクリーナー、汎用硬質表面洗浄剤、フロアーポリッシュムーバー、フロアワックスリムーバー、窓ガラス洗浄剤、ブラインド洗浄剤、便器洗浄剤、フロアクリーナー、家庭用みがき粉、運動靴・スニーカー洗浄剤、換気扇・レンジ洗浄剤、床・畳洗浄剤などがあげられる。

【0065】カーペットクリーナーに使用される成分としては、例えばアニオン界面活性剤；アルキルベンゼンスルホン酸ナトリウム（3%）、ラウリル硫酸ナトリウム、ノニオン界面活性剤；ヤシ油脂肪酸ジエタノールアミン（3%）、ラウリン酸ジエタノールアミン（10%）、その他に粉化剤（アルミナ、シリカ、合成樹脂、アシル化サルコシネート、アシル化グルタメート、スルホサクシネートのハーフエステル塩、スチレン-無水マレイン酸共重合樹脂）があげられる。括弧内は製品中の配合割合を示す、以下同様。

【0066】また、汎用硬質表面洗浄剤（木材、金属、ガラス、陶磁器、プラスチックなど）に使用される成分としては、例えば弱アルカリ性液体では、ナトリウムフェノキシポリ（エチレンオキシ）エタノールサルフェート（10%）などのノニオン系界面活性剤、アルキルナフタレンスルホン酸塩（12%）などのアニオン系界面活性剤、また中性液体では、アルキルベンゼンスルホン酸ナトリウム（23%）などのアニオン系界面活性剤、ポリオキシエチレンオクチルフェニルエーテル（12%）、ポリオキシエチレンアルキルエーテル（6%）などのノニオン系界面活性剤、アルカリ性液体では、ポリオキシエチレンアルキルエーテル（6%）、ヤシ油脂肪酸アルカノールアミド（0.5%）、牛脂エトキシグリセリドエステル（25%）、脂肪酸アルカノールアミド（3.2%）、ラウリルアルカノールアミド（0.5%）、ポリエチレングリコールアルキルエーテル（8%）、ポリエチレングリコールアルキルエーテル（2.0）などのノニオン系界面活性剤、ドデシルベンゼンスルホン酸ナトリウム（14~16%）、牛脂アミノスルホン酸（7%）、ラウリル硫酸ナトリウム、（7.0%）、ヤシ油脂肪酸ジエタノールアミン（5~10%）、キシレン硫酸ナトリウム（14%）などのアニオン系界面活性剤、粉末状では、ポリエチレングリコールノニルフェニルエーテル（15%）、脂肪酸アルカノールアミド（7%）などのノニオン系界面活性剤などをあげることができる。

【0067】また、フロアーポリッシュムーバーでは、ポリエチレングリコールアルキルエーテル（2%）などの界面活性剤、フロアワックスリムーバーでは、ナトリウムN-メチル-N-オレイルタウレート（25%）、アルキルナフタレンスルホン酸ナトリウム（4~5%）などのアニオン系界面活性剤などがあげられる。

【0068】また、窓ガラス洗浄剤では、アルキルナフタレンスルホン酸ナトリウム（1.3~2.0%）、ア

ルキルベンゼンスルホン酸ナトリウム（40%）などのアニオン系界面活性剤、ポリオキシエチレンアルキルフェニルエーテル（0.7~1.4%）、ポリオキシエチレンノニルフェニルエーテル（0.5%）などのノニオン系界面活性剤、また、ブラインド洗浄剤にあってはエチレンジアミン四酢酸ナトリウム（0.5%）などのアニオン系界面活性剤が通常使用される。

【0069】また、便器洗浄剤に使用される界面活性剤としては、酸性系洗浄剤用では、例えばポリオキシエチレンノニルアルキルフェニルエーテル（0.15~4%）などのノニオン系界面活性剤、塩化N-アルキルジメチルベンジルアンモニウム（5%）などのカチオン系界面活性剤、また、アルカリ性洗浄剤用では、 α -オレフィンスルホン酸ナトリウムなどのアニオン系界面活性剤、その他にアルキルグルコシドなどがあげられる。

【0070】また、フロアクリーナーには、例えば木材用、タイル用などがあるが、木材用に使用される界面活性剤としては、ポリエチレングリコールノニルフェニルエーテル（1.5%）などのノニオン系があり、また、タイル用中性ではアルキルベンゼン硫酸アミン（12%）などのアニオン系；タイル用弱アルカリ性ではポリオキシエチレンオクチルフェニルエーテル（10%）などのノニオン系の界面活性剤があげられる。

【0071】また、家庭用みがき粉に使用される界面活性剤としては、例えばポリオキシエチレンオクチルフェニルエーテル（10%）などのノニオン系が例示される。

【0072】また運動靴、スニーカー洗浄剤では、例えばポリオキシエチレンアルキルエーテル（4.5%）などのノニオン系があげられる。

【0073】また、換気扇、レンジなどの洗浄剤に使用される界面活性剤としては、例えばノニオン系のアルキルアミノオキシド（8%）が例示できる。

【0074】また、床、畳などの洗浄剤では、例えばノニオン系のポリオキシエチレンアルキルエーテル（11%）などをあげることができる。

【0075】さらに、上記の住居用洗浄剤に使用される界面活性剤の他に、例えば金属封鎖剤、界面活性増進剤としてトリポリリン酸ナトリウム、ピロリン酸カリウムなどの無機性リン酸塩、また、腐食防止剤、懸濁剤としてメタケイ酸ナトリウムなどのケイ酸塩、また炭酸ソーダなどの水素軟化剤、また水酸化ナトリウム、アンモニア水などのアルカリ物質、また、エチレングリコールモノブチルエーテル、イソプロピルアルコールなどの溶剤、界面活性剤のC.M.C.低下剤として硫酸ナトリウム；研磨剤；カオリナイト、シリコンなどのつや出し剤；ハイン、カルバニリド、フェノール、4級アンモニウム塩などの殺菌剤；金属封鎖剤、傾向増白剤；帯電防止剤；腐食防止剤などが配合される。

【0076】住居用洗浄剤の中には、その液性がアルカ

(15)

特開2002-327193

27

り性あるいは酸性のものもあるが、この近辺のpHに不安定な香料を使用する場合には注意が必要であるが、「周知・慣用技術集 第1部 香料一般2・5 熟成技術 1999.1.29発行」に記載されるように過度に物理・化学的变化が起きなければ、これは香料の熟成ととらえることができ、使用時に香気的に不都合がなければ特に問題はなく、いずれの香料も使用可能である。これらの住居用洗浄剤に要求される所定の香質乃至香気を備えた本発明の調合香料を、住居用洗浄剤に配合することにより、使用時には快い香りを有し、また使用後もしばらく匂い続ける持続性、残香性を有し、香料のマスキング機能により、悪臭などのマスキングに優れた効果を示し、これらに使用されている基材に対して安定で、基材のマスキングも可能であり、また使用した香料による抗菌性も期待できるなど優れた効果を発揮することができる。

【0077】本発明の調合香料の住居用洗浄剤への賦香率には、格別の制限はなく任意に選択できるが、一般的には住居用洗浄剤に対して、約0.01～0.5重量%程度の範囲がしばしば採用される。

【0078】また、本発明の調合香料は、洗顔用洗浄剤、衣料用洗浄剤、衣料用柔軟剤に使用することができる。

【0079】例えば、洗顔用洗浄剤は、特にその成分は限定されないが、一般に5～75重量%のアニオン性界面活性剤や両性界面活性剤；5～15重量%の非イオン性界面活性剤やノニオン界面活性剤；0～5重量%の添加剤；例えば、キレート剤、スキンコンディショナー、皮膚軟化剤、酸化防止剤、防腐剤、染料、顔料、塩など；及び3～90重量%の水を含むことができる。

【0080】アニオン性界面活性剤としては、例えば、高級アルコールの硫酸エステル塩、高級アルコールのエトキシレート化物の硫酸エステル塩などの硫酸エステル型アニオン性界面活性剤；アルキルベンゼンスルホン酸塩、パラフィンスルホン酸塩、 α -オレフィンスルホン酸塩、 α -スルホン脂肪酸塩、 α -スルホン脂肪酸アルキルエステル塩、N-メチル-N-アスルタウリン塩などのスルホン酸型アニオン性界面活性剤；脂肪族カルボン酸塩、ポリオキシエチレンアルキルエーテルカルボン酸塩、N-アシルサルコシン塩などのカルボン酸型アニオン性界面活性剤；アルキルりん酸塩などのりん酸エステル型アニオン性界面活性剤等が挙げられる。

【0081】両性界面活性剤としては、例えば、アルキルジメチルアミノ酢酸ベタイン、脂肪族アミドプロピルベタインなどのカルボキシベタイン型両性界面活性剤；アルキルアミノオキシドなどのアミノオキシド型両性界面活性剤等が挙げられる。非イオン性界面活性剤としては、例えば、グリセリン脂肪酸エステル、ソルビタン脂肪酸エステル、しよ糖脂肪酸エステルなどのエステル型非イオン性界面活性剤；ポリオキシエチレンアルキルエーテル、ポリオキシエチレンアルキルフェニルエーテ

28

ル、ポリオキシエチテンポリオキシプロピレングリコールなどのエーテル型非イオン性界面活性剤；脂肪酸アルカノールアミドなどのアルカノールアミド型非イオン性界面活性剤；脂肪酸ポリエチレングリコール、脂肪酸ポリオキシエチレンソルビタンなどのエステル・エーテル型非イオン性界面活性剤等が挙げられる。

【0082】本発明の衣料用洗剤は、具体的には「特許庁公報10(1998)-25[7159] 周知・慣用技術集(衣料用粉末洗剤)」(日本国特許庁、平成10年3月26日発行)を参考にすることができる。

【0083】本発明の調合香料を使用する衣料用洗剤は、特にその成分は限定されないが、一般に5～40重量%のアニオン性界面活性剤や両性界面活性剤；0～20重量%の非イオン性界面活性剤やカチオン性界面活性剤；0～60重量%のビルダー、充填剤、金属イオン封鎖剤；0～20重量%の漂白剤、漂白剤先駆体；0～15重量%のアルコール、乳化剤；0～15重量%の添加剤、例えば、蛍光増白剤、キレート剤、再付着防止剤(カルボキシメチルセルロース等)、還元剤(亜硫酸塩等)、抑泡剤(シリコーン)、酵素、繊維コンディショナー、染料など；及び水を含むことができる。

【0084】アニオン性界面活性剤としては、例えば、高級アルコールの硫酸エステル塩、高級アルコールのエトキシレート化物の硫酸エステル塩などの硫酸エステル型アニオン性界面活性剤；アルキルベンゼンスルホン酸塩、パラフィンスルホン酸塩、 α -オレフィンスルホン酸塩、 α -スルホン脂肪酸塩、 α -スルホン脂肪酸アルキルエステル塩、N-メチル-N-アスルタウリン塩などのスルホン酸型アニオン性界面活性剤；脂肪族カルボン酸塩、ポリオキシエチレンアルキルエーテルカルボン酸塩、N-アシルサルコシン塩などのカルボン酸型アニオン性界面活性剤；アルキルりん酸塩などのりん酸エステル型アニオン性界面活性剤等が挙げられる。

【0085】両性界面活性剤としては、例えば、アルキルジメチルアミノ酢酸ベタイン、脂肪族アミドプロピルベタインなどのカルボキシベタイン型両性界面活性剤等が挙げられる。

【0086】非イオン性界面活性剤としては、例えば、ポリオキシエチレンアルキルエーテル、ポリオキシエチレンアルキルフェニルエーテル、ポリオキシエチテンポリオキシプロピレングリコールなどのエーテル型非イオン性界面活性剤；脂肪酸アルカノールアミドなどのアルカノールアミド型非イオン性界面活性剤；脂肪酸ポリエチレングリコール、脂肪酸ポリオキシエチレンソルビタンなどのエステル・エーテル型非イオン性界面活性剤等が挙げられる。

【0087】カチオン性界面活性剤としては、例えば、アルキルトリメチルアンモニウム塩、ジアルキルジメチルアンモニウム塩、アルキルベンジルジメチルアンモニウム塩などの第四級アンモニウム塩型カチオン性界面活

(16)

特開2002-327193

29

性剤等が挙げられる。

【0088】ビルダーとしては、例えば、結晶性アルミノ珪酸塩、非晶質アルミノ珪酸塩、結晶性珪酸塩、炭酸塩等の無機ビルダーや、ニトリロ三酢酸塩、エチレンジアミン四酢酸塩、酒石酸塩、クエン酸塩、アクリル酸

(共)重合体等の有機ビルダーが挙げられる。

【0089】漂白剤、漂白剤先駆体としては、例えば、過炭酸塩(過炭酸ナトリウムなど)、過ホウ酸塩(過ホウ酸ナトリウムなど)、過硫酸塩、有機過酸および過酸化水素、並びに塩素系では次亜塩素酸塩が挙げられる。

【0090】衣料用洗剤の形態は、粉末ないし粒状、液状(濃縮タイプを含む)、ブリケット状、タブレット状、シート状、棒状等である。また、製品化の際は、それぞれの使い勝手や安定性等を考慮した容器が使用されるが、特に光、熱や酸素による香料成分への影響の少ない容器を選ぶことが好ましい。

【0091】また、本発明の調合香料が使用される衣料用柔軟剤は、その成分に特に限定されることはないが、一般に4〜50重量%のカチオン性界面活性剤；0〜10重量%の両性界面活性剤；0〜5重量%のラノリン又は脂肪酸のような潤滑剤；0.5〜5重量%の添加剤、例えば、防腐剤、染料、pH調節剤、共溶媒、不透明化剤、電解質、クエン酸、蛍光増白剤など；及び水を含むことができる。

【0092】カチオン性界面活性剤としては、例えば、アルキルトリメチルアンモニウム塩、ジアルキルジメチルアンモニウム塩、アルキルベンジルジメチルアンモニウム塩などの第四級アンモニウム塩型カチオン性界面活性剤等が挙げられる。

【0093】両性界面活性剤としては、例えば、2-アルキル-N-カルボキシメチル-N-ヒドロキシエチル-イミダゾリニウムベタインなどの2-アルキルイミダジリンの誘導型両性界面活性剤等が挙げられる。

【0094】衣類洗剤の中に、その液性がアルカリ性あるいは酸化・還元性のあるものがある場合は、これらに不安定な香料を使用する場合には注意が必要であるが、「周知・慣用技術集 第1部 香料一般2・5 熟成技術 1999.1.29発行」に記載されるように過度に物理・化学的変化が起きなければ、これは香料の熟成ととらえることができ、使用時に香気的に不都合がなければ特に問題はなく、いずれの香料も使用可能である。

【0095】衣料用柔軟剤の形態は、粉末ないし粒状、液状、ブリケット状、タブレット状、シート状、棒状等である。また、製品化の際は、それぞれの使い勝手や安定性等を考慮した容器が使用されるが、特に光、熱や酸素による香料成分への影響の少ない容器を選ぶことが好ましい。

【0096】また、台所洗剤においても、その成分には特に限定はないが、一般的には0.1〜60重量%のアニオン性界面活性剤、両性界面活性剤又は非イオン性

30

界面活性剤；0.01〜10重量%の低級アルコール；0〜5重量%の低温安定化剤や色相安定化剤；0.5〜5重量%の添加剤、例えば、可溶化剤(尿素など)、粘度調整剤(粘度賦物、水溶性高分子物質など)、水不溶性研磨剤(方解石、珪石、リン酸カルシウム、ゼオライト、ポリエチレン、ナイロン、ポリスチレンなど)、減粘剤(エタノール、プロピレングリコール、ポリエチレングリコールなど)、保湿剤(グリセリン、ソルビトールなど)、酵素、色素、防腐剤、防かび剤など；及び水を含むことができる。

【0097】アニオン性界面活性剤としては、例えば、高級アルコールの硫酸エステル塩、高級アルコールのエトキシレート化物の硫酸エステル塩などの硫酸エステル型アニオン性界面活性剤；アルキルベンゼンスルホン酸塩、パラフィンスルホン酸塩、 α -オレフィンスルホン酸塩、 α -スルホン脂肪酸塩、 α -スルホン脂肪酸アルキルエステル塩、N-メチル-N-アスタウリン塩などのスルホン酸型アニオン性界面活性剤；脂肪酸カルボン酸塩、ポリオキシエチレンアルキルエーテルカルボン酸塩、N-アシルサルコシン塩などのカルボン酸型アニオン性界面活性剤；アルキルりん酸塩などのりん酸エステル型アニオン性界面活性剤等が挙げられる。

【0098】両性界面活性剤としては、例えば、アルキルジメチルアミノ酢酸ベタイン、脂肪酸アミドプロピルベタインなどのカルボキシベタイン型両性界面活性剤；アルキルアミノオキシドなどのアミノオキシド型両性界面活性剤等が挙げられる。

【0099】非イオン性界面活性剤としては、例えば、グリセリン脂肪酸エステル、ソルビタン脂肪酸エステル、しよ糖脂肪酸エステルなどのエステル型非イオン性界面活性剤；ポリオキシエチレンアルキルエーテル、ポリオキシエチレンアルキルフェニルエーテル、ポリオキシエチレンポリオキシプロピレングリコールなどのエーテル型非イオン性界面活性剤；脂肪酸アルカノールアミドなどのアルカノールアミド型非イオン性界面活性剤；脂肪酸ポリエチレングリコール、脂肪酸ポリオキシエチレンソルビタンなどのエステル・エーテル型非イオン性界面活性剤等が挙げられる。

【0100】低級アルコールとしては、例えば、エタノール、プロパノール、イソプロパノール、ブタノール等が挙げられる。

【0101】低温安定化剤や色相安定化剤としては、例えば、安息香酸(塩)、サリチル酸(塩)、フタル酸(塩)、イソフタル酸(塩)、テレフタル酸(塩)、アントラニル酸(塩)、p-オキシ安息香メチル、p-オキシ安息香エチル、p-オキシ安息香n-プロピル、p-オキシ安息香イソプロピル、 β -オキシナフトエ酸などおよびこれらのエステルが挙げられる。

【0102】本発明の調合香料を含有する洗剤組成物・柔軟剤組成物には上述したような成分のほかに、通常

50

(17)

特開2002-327193

31

32

の洗浄剤組成物・柔軟剤組成物に用いられる成分、例えば、粉末成分、液体油脂、固体油脂、ロウ、炭化水素、植物抽出物、漢方成分、高級アルコール、低級アルコール類、エステル類、長鎖脂肪酸、界面活性剤（非イオン界面活性剤、アニオン界面活性剤、カチオン界面活性剤、両性界面活性剤）、ステロール類、多価アルコール類、保湿剤、水溶性高分子化合物、増粘剤、皮膜剤、殺菌剤、防腐剤、紫外線吸収剤、保潤剤、冷感剤、温感剤、マスキング剤、美白剤、金属イオン封鎖剤、糖分、アミノ酸類、有機アミン類、合成樹脂エマルジョン、pH調整剤、皮膚栄養剤、ビタミン類、酸化防止剤、酸化防止助剤、セラミド類、NMF（天然保湿因子）、コラーゲン、尿素、油分、粉体、機能性ビーズ、カプセル類、金属キレート剤、無機塩、有機塩、などを適宜配合できる。

【0103】本発明の香気持続性を強化した香料組成物は、上述した成分を配合し、通常の方法によって製造することができる。その剤型は、特に制限されるものではなく、液状、ゲル状、エアゾールペースト状とする事ができる。

【0104】これらの衣料用洗浄剤、衣料用柔軟剤に要求される所定の香質乃至香気（例えば、シトラス、フルーティ、グリーン、フローラル、アルデヒド、スパイシー、ウッディ、スイート、モッシー、ムスキー、アンバー、アニマル、ハーバル、マリナー、およびミントノートなど）に調製された本発明の調合香料を、衣料用洗浄剤、衣料用柔軟剤に配合することにより、使用時には快い香りを有し、また使用後もしばらく匂い続ける持続性、洗った後も衣料に香りがついている残香性を有し、香料のマスキング機能により汗臭、腋臭、その他の体臭などのマスキングに優れた効果を示し、これらに使用されている基材に対して安定で、基材のマスキングも可能であり、また使用した香料によるアロマセラピー効果、ストレス緩和作用、また抗菌性も期待できるなど優れた効果を発揮することができる。

【0105】また、台所洗浄剤にあっては、トップノート为主体とした、先立ちの香りに特徴を有する本発明の調合香料を使用することにより、使用後には香りを残すことなく、上記と同じく食器類、その他調理に使用した包丁、まな板に付着した種々の食物の臭気をマスキングすると共に、使用時に快い香りを賦与することができる。また、台所洗浄剤に使用されている基材のマスキングも可能であり、抗菌性も期待できるなど優れた効果を発揮することができる。

【0106】本発明の調合香料の衣料用洗浄剤への賦香率には、格別の制限はなく任意に選択できるが、一般的には衣料用洗浄剤に対して、約0.001～1重量%程度の範囲であり、また、衣料用柔軟剤では格別の制限はなく、適宜に選択すればよいが、一般的には約0.05～1重量%程度の範囲がしばしば採用される。また、洗顔用洗浄剤では、一般的に約0.01～1%程度の範囲で使用される。

【0107】また、台所洗浄剤への賦香率においても格別の制限はなく任意に選択すればよく、一般的には0.01～0.5%程度の範囲がしばしば採用される。

【0108】

【実施例】次に実施例を挙げて本発明を更に具体的に説明する。

実施例 1-10 : (A) トップノート成分からなる調合香料の処方例（請求項5）。

実施例 11-40 : (B) ミドルノート成分からなる調合香料の処方例（請求項6）。

実施例 41-60 : (C) ベースノート成分からなる調合香料の処方例（請求項7）。

実施例 61-70 : (A) + (B) ミックスノート成分からなる調合香料の処方例。

実施例 71-80 : (B) + (C) ミックスノート成分からなる調合香料の処方例。

実施例 81-140 : 上記実施例1-80を組み合わせた調合香料の処方例。

【0109】上記実施例1-140に、所望により明細書記載のノート別の合成香料、天然香料を更に配合することもできる。

実施例 141-200；明細書記載の（A）トップノート成分を主体とする合成香料及び天然香料から選ばれた素材からなる調合香料の処方例。

実施例 201-320；明細書記載の（B）ミドルノート成分を主体とする合成香料及び天然香料から選ばれた素材からなる調合香料の処方例。

実施例 321-390；明細書記載の（C）ベースノート成分を主体とする合成香料及び天然香料から選ばれた素材からなる調合香料の処方例。

実施例 390-458；上記実施例141-390を組み合わせた調合香料の処方例。

【0110】上記実施例141-458に、所望により明細書記載のノート別の合成香料、天然香料を更に配合することもできる。

【0111】

(18)

特開2002-327193

33

34

香料 \ 実施例	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
リモネン	80									
α-サイメン	3									
α-ヒキソ	2								5	
β-ヒキソ	3								5	
テルピノレン	2									
シス-3-ヘキセノール		5	10			20			2	
トランス-2-ヘキセノール		5								
1-ヘンテン-3-オール						10				
1-オクタノ-3-オール						10				
2,6-ジメチルヘプタノ-2-オール						10				
ミルセノール			10							
シトドロミルセノール			10			10	20		10	
レモン油							30		4	
ロクシノルメチルエーテル										10
ヘキサノール		10	10							
トランス-2-ヘキサノール		5								
オクタノール	2								2	
ノナノール	2								2	
シメンノール									2	
メチルヘフテン	2							2		
1,4-ジメチル							10			
1,8-ジメチル	2		10							
リモネンオキサイド	2									
2-メチルシクロヘキサノール		10								
フロヒオン酸エチル				5						
フロヒオン酸シス-3-ヘキセニル			10							
酢酸エチル				20	10					
酢酸ブチル		10		5	20					
酢酸イソアミル		10		5	30					
酢酸シス-3-ヘキセニル		5	10			20				
酢酸トランス-2-ヘキセニル		5								
酢酸ヘキシル			10							
酢酸ミルセニル			10							
酢酸フレニル							10			
安息香酸メチル										10
酢酸アミル		10			30					
酢酸エチル				5						
酢酸イソアミル		10			5					
酢酸アミル		10			5					
酢酸アリル										20
アセト酢酸エチル										20
酢酸エチル										20
イソ酢酸シス-3-ヘキセニル		5	10							
カプロン酸エチル				20						
カプロン酸アリル				30						
ヘプタン酸エチル				10						
オクタノ酸エチル										20
8-メチルアトメントン									1	
レモン油							20	30	30	
オレンジ油								30		
ライム油								20	25	
ベルガモット油								10		
ユーカリ油						20	10		10	
マンダリン油								10		
合計	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100

【0112】

40

50

特開2002-327193

36

50

(20)

特開2002-327193

37

38

品名	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
サリチル酸メチル									10	10
サリチル酸2-フェニルエチル									10	
ヘンチンカルボン酸メチル		1								
ヘンチンカルボン酸エチル		1								
オクシム・クレシル										10
安息香酸ジス・3-ヘキセニル		10					10			
アリルメチルクロレート		5								
シクロ・ルベネート		10								
β-フェニルエチルアルコール	30	10	10					20		
アスルマート					20					
ベンジルフェルコール					10		50			10
アニスアルコール			6						10	
ケラニール				20				1		
ネオール				20				1		
リタロール			10				20	20	10	
デキナール				9						
ウンチナール	1									
10-ウンチナール	1									
トリアニール	1									
シクロシニール		3								
イソシクロシニール		10								
アニスアルデヒド			5						10	
フェニルアセトアルデヒド		10								
ヒト・トリフルアルデヒド	2									
ヒト・ロキシンロキニール			30				10	10		
マイラックアルデヒド			5							
オモマイラックアルデヒド			5							
2-フェニル・3-メチル・フェニル・ブロンナール										10
リタール			10					10		
コラネン								10		
ロジラール		10								
リタール		10					6			
エチラジン					30			10		
2-ベンチンシクロペンタニン										10
スス・ヘリクティン		5						5		
ル・カルボニ						20				
メトン					10	20				
クラロニセド	2									10
ロ・ナタルアセトアル	2									10
シトニラール	1									
シトニル・オキシメチルアルデヒド					20				10	
アセトニル・オキシメチル・アセトニル	1									
ヒト・ロキシンロキニール・メチルアセトニル			10							
フェニルアセトアルデヒド・シタールアセトニル						20		10		
アセトニル・アセトアルデヒド・シタールアセトニル										10
アセトアルデヒド・フェニル・3-ベンチンシクロペンタニン										10
アセトアルデヒド・ロキシンロキニール・アセトニル										10
ヒト・シタール・アセトニル・シタールアセトニル	2		5							
ヒト・シタール・アセトニル・エチラニル・リタール・セタール	3									
エストラロール						25			10	
クア・ニコール		4								
アセニール						20			10	
ロ・クレシル							1			
ケラニル・リタール				10						
シタール・リタール				10						
イネニール							3	3		
ル・ス・フィックス				30						
オク・ウ・ニコール				1						
ウ・ニター・グリーン油		10								
シヤウ・ク・油		10			10					
ネリョウ・油	10									
シタール・ロール	20							10		
ケラニール	20							10		

【0 1 1 4】

40

50

(21)

特開2002-327193

39

40

[illegible]

【0115】

48

50

(22)

特開2002-327193

41

42

[illegible]

【0116】

40

50

(23)

特開2002-327193

43

44

[illegible]

30

【0 1 1 7】

40

50

(24)

特開2002-327193

45

46

[illegible][illegible]

30

【0118】

40

50

(25)

特開2002-327193

47

48

品名	数量	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94	95	96	97	98	99	100
部品11	10													50							
部品12			20											80							
部品13				30											70						
部品14					40											80					
部品15						50											90				
部品16							60											40			
部品17								70											30		
部品18									80											20	
部品19										90											10
部品20											100										
部品21	10																				
部品22	10																				
部品23	10																				
部品24	10																				
部品25	10																				
部品26	10																				
部品27	10																				
部品28	10																				
部品29	10																				
部品30	10																				
部品31	10																				
部品32	10																				
部品33	10																				
部品34	10																				
部品35	10																				
部品36	10																				
部品37	10																				
部品38	10																				
部品39	10																				
部品40	10																				
部品41	10																				
部品42	10																				
部品43	10																				
部品44	10																				
部品45	10																				
部品46	10																				
部品47	10																				
部品48	10																				
部品49	10																				
部品50	10																				
部品51	10																				
部品52	10																				
部品53	10																				
部品54	10																				
部品55	10																				
部品56	10																				
部品57	10																				
部品58	10																				
部品59	10																				
部品60	10																				
部品61	10																				
部品62	10																				
部品63	10																				
部品64	10																				
部品65	10																				
部品66	10																				
部品67	10																				
部品68	10																				
部品69	10																				
部品70	10																				
部品71	10																				
部品72	10																				
部品73	10																				
部品74	10																				
部品75	10																				
部品76	10																				
部品77	10																				
部品78	10																				
部品79	10																				
部品80	10																				
合計	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100

【0119】

40

50

(26)

特開2002-327193

49

50

[illegible]

【0 1 2 0】

40

50

(27)

特開2002-327193

51

52

[illegible]

【0 1 2 1】

40

50

(28)

特開2002-327193

53

54

[illegible]

30

[0 1 2 2]

40

50

(29)

特開2002-327193

55

56

[illegible]

【0 1 2 3】

(30)

特開2002-327193

57

58

[illegible]

30

【0 1 2 4】

40

50

(31)

特開2002-327193

59

60

[illegible]

30

【0 1 2 5】

40

50

(32)

特開2002-327193

61

62

[illegible]

30

【0126】

40

50

(33)

特開2002-327193

63

64

資料／実施例	191	192	193	194	195	196	197	198	199	200
191	10	10	20	20			40		28	
192	5		10	10		5				
193	5			5		5	10		10	
194	5				5	5	10		20	
195	5			5		5	10		10	
196	5			5		5	10		3	
197	5			10		5	10			
198	5	10		10						
199	5	5		10		5	5		5	
200	5		10			5	10		5	
201	5		10			5	10		5	
202	5		10			5	10		5	
203	5		10			5	10		5	
204	5	10	10			5	10		10	
205	5					5	10		30	
206	5		20	10	10				25	
207	5		15			5	10		5	
208	5		4	5		5			5	
209	5	10			20					
210	5	10			25					
211	5			5		5				
212	5							1		
213	10					5	10			
214	10					5	10			
215	1							1		
216	1								5	
217	1								2	
218	1					5				
219	1									
220	1									
221	5									
222	1									
223	1									
224	1									
225	1									
226	1									
227	1									
228	1									
229	1									
230	1									
231	1									
232	1									
233	1									
234	1									
235	1									
236	1									
237	1									
238	1									
239	1									
240	1									
241	1									
242	1									
243	1									
244	1									
245	1									
246	1									
247	1									
248	1									
249	1									
250	1									
251	1									
252	1									
253	1									
254	1									
255	1									
256	1									
257	1									
258	1									
259	1									
260	1									
261	1									
262	1									
263	1									
264	1									
265	1									
266	1									
267	1									
268	1									
269	1									
270	1									
271	1									
272	1									
273	1									
274	1									
275	1									
276	1									
277	1									
278	1									
279	1									
280	1									
281	1									
282	1									
283	1									
284	1									
285	1									
286	1									
287	1									
288	1									
289	1									
290	1									
291	1									
292	1									
293	1									
294	1									
295	1									
296	1									
297	1									
298	1									
299	1									
300	1									
合計	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100

30

【0127】

40

50

(34)

特開2002-327193

65

66

[illegible]

【0128】

40

50

(35)

特開2002-327193

67

68

[illegible]

【0 1 2 9】

40

50

(36)

特開2002-327193

69

70

[illegible]

【0130】

40

50

(37)

特開2002-327193

71

72

[illegible]

【0 1 3 1】

40

50

(38)

特開2002-327193

73

74

[illegible]

【0132】

40

50

(39)

特開2002-327193

75

76

[illegible]

【0 1 3 3】

40

50

(40)

特開2002-327193

77

78

[illegible]

【0 1 3 4】

40

50

(41)

特開2002-327193

79

80

[illegible]

【0 1 3 5】

40

50

(42)

特開2002-327193

81

82

[illegible]

【0136】

40

50

(43)

特開2002-327193

83

84

[illegible]

【0 1 3 7】

40

50

(44)

特開2002-327193

85

86

[illegible]

【0138】

40

50

特開2002-327193

88

[illegible]

50

{46}

特開2002-327193

89

90

[illegible]

[0 1 4 0]

40

50

(47)

特開2002-327193

91

92

資料 \ 実施例	321	322	323	324	325	326	327	328	329	330	340
アール				5	1						
アール・ロックス	10	5		5		5		5		10	
アール・ロックス				5	15	10					
アール・ロックス					1	1					
アール・ロックス	5	3			2			5			
アール・ロックス		2				1					
アール・ロックス		5					10				
アール・ロックス				1			1				
アール・ロックス		10		5			10				
アール・ロックス		5		1				5		2	
アール・ロックス	1				3						
アール・ロックス	1				5		5		1		
アール・ロックス			10			5		1			
アール・ロックス					1	1				2	
アール・ロックス		5						5			
アール・ロックス	1		1		3	1					
アール・ロックス		2			2						3
アール・ロックス			1		1		1				
アール・ロックス		10		5			10			10	
アール・ロックス		1		1		1				2	
アール・ロックス				5	5			5			
アール・ロックス						5				5	
アール・ロックス					1	5	2				
アール・ロックス				5				5			
アール・ロックス	10									10	
アール・ロックス	10		5							10	
アール・ロックス	10							5			
アール・ロックス						2					5
アール・ロックス							2				
アール・ロックス							10				5
アール・ロックス				5				6			
アール・ロックス				10				5			
アール・ロックス			5					5	10		
アール・ロックス	1		1					5			
アール・ロックス		5		1		2	1				
アール・ロックス					5	5		1			
アール・ロックス			1				5				
アール・ロックス		1		1	1	2					
アール・ロックス			5				1				
アール・ロックス	5		5		1	1	3		5		
アール・ロックス	5		5					5			
アール・ロックス	5	10							10		
アール・ロックス	5	5					5				
アール・ロックス	5			1					5		
アール・ロックス	10	10			5	5			15		
アール・ロックス	5	5			5					10	
アール・ロックス	5		5							10	
アール・ロックス				10	2		4				
アール・ロックス			10							10	
アール・ロックス	2					5	1				
アール・ロックス		10					10				
アール・ロックス			10			5					
アール・ロックス			5				1				
アール・ロックス							10				2
アール・ロックス		5						10			
アール・ロックス	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100

【0141】

40

50

(48)

特開2002-327193

93

94

[illegible]

【0142】

40

50

(49)

特開2002-327193

95

98

[illegible]

【0143】

40

50

(50)

特開2002-327193

97

98

[illegible]

【0 1 4 4】

40

50

(51)

特開2002-327193

99

100

[illegible]

【0 1 4 5】

40

50

(52)

特開2002-327193

101

102

[illegible]

【0146】

40

50

(53)

特開2002-327193

103

104

配合原料	実施例	200	202	203	204	205	206	207	208	209	400	401	402	403	404	405	406	407
実施例141		10											80			50	50	
実施例142			20										80		78			
実施例143				30														
実施例144					40										80			
実施例145						80												
実施例146							40											
実施例147							10	40										
実施例148							10	10	40									
実施例149								10	10	30								10
実施例150								10	10	40								
実施例151									10	10								
実施例152									10	10								
実施例153										10								
実施例154										10								
実施例155										10								
実施例201	10					10												
実施例202	10						10											
実施例203	10							10										
実施例204	10								10									
実施例205	10								10									
実施例206	10									10								
実施例207	10										10							
実施例208	10										10							
実施例209	10											10						
実施例210	10												10					
実施例211	10													10				
実施例212	10														10			
実施例213	10															10		
実施例214	10																10	
実施例215	10																	10
実施例216	10																	10
実施例217	10																	10
実施例218		10																10
実施例219		10																10
実施例220		10																10
実施例221		10																10
実施例222		10																10
実施例223		10																10
実施例224		10																10
実施例225			10															10
実施例226				10														10
実施例227					10													10
実施例228						10												10
実施例229							10											10
実施例230								10										10
実施例231									10									10
実施例232										10								10
実施例233											10							10
実施例234												10						10
実施例235													10					10
実施例236														10				10
実施例237															10			10
実施例238																10		10
実施例321	10																	
実施例322		10																
実施例323			10															
実施例324				10														
実施例325					10													
実施例326						10												
実施例327							10											
実施例328								10										
実施例329									10									
実施例330										10								
実施例331											10							
実施例332												10						
実施例333													10					
実施例334														10				
実施例335																10		
合計		100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100

【0147】

40

50

(54)

特開2002-327193

105

106

配合原料	実施例	408	409	410	411	412	413	414	415	416	417	418	419	420	421	422	423	424
実施例156	10																	
実施例157	10	10																
実施例158			10															
実施例159				10														
実施例160					10													
実施例161						10												
実施例162							10											
実施例163								10										
実施例164									10									
実施例165										10								
実施例166											10							
実施例167												10						
実施例168													10					
実施例169														10				
実施例170															10			
実施例239	10					10												
実施例240	10						10											
実施例241	10							10										
実施例242	10								10									
実施例243	10									10								
実施例244	10										10							
実施例245	10											10						
実施例246	10												10					
実施例247	10													10				
実施例248	10														10			
実施例249	10															10		
実施例250	10																10	
実施例251	10																	10
実施例252	10																	
実施例253	10																	
実施例254	10																	
実施例255	10																	
実施例256		10																
実施例257			10															
実施例258				10														
実施例259					10													
実施例260						10												
実施例261							10											
実施例262								10										
実施例263									10									
実施例264										10								
実施例265											10							
実施例266												10						
実施例267													10					
実施例268														10				
実施例269															10			
実施例270																10		
実施例271																	10	
実施例272																		10
実施例273																		
実施例274																		
実施例275																		
実施例276																		
実施例336		10											10					
実施例337			20											10				
実施例338				30											10			
実施例339					40											10		
実施例340						30											10	
実施例341							40											10
実施例342								40										
実施例343									40									
実施例344										40								
実施例345											40							
実施例346												40						
実施例347													40					
実施例348														40				
実施例349															40			
実施例350																40		
合計		100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100

【0148】

40

50

(56)

特開2002-327193

107

108

配合原料 \ 実施例	425	426	427	428	429	430	431	432	433	434	435	436	437	438	439	440	441
実施例171		10									90				50		
実施例172			20									80				50	
実施例173				30									70				
実施例174					40									60			
実施例175						50											
実施例176							40										
実施例177							10	40									
実施例178							10	10	40								
実施例179								10	10	30							10
実施例180								10	10	10							
実施例181									10	10							
実施例182									10	10							
実施例183										10							
実施例184										10							
実施例185											10						
実施例277	10					10											
実施例278	10						10										
実施例279	10							10									
実施例280	10								10								
実施例281	10								10								
実施例282	10								10								
実施例283	10									10							
実施例284	10										10						
実施例285	10											10					
実施例286	10												10				
実施例287	10												10				
実施例288	10													10			
実施例289	10														10		
実施例290	10															10	
実施例291	10																10
実施例292	10																10
実施例293	10																10
実施例294		10														10	
実施例295			10														10
実施例296				10													10
実施例297					10												10
実施例298						10											10
実施例299							10										10
実施例300								10									10
実施例301									10								10
実施例302										10							10
実施例303											10						10
実施例304												10					10
実施例305													10				10
実施例306														10			10
実施例307															10		10
実施例308																10	
実施例309																	10
実施例310																	
実施例311																	
実施例312																	
実施例313																	
実施例314																	
実施例351	10																
実施例352		10															
実施例353			10														
実施例354				10													
実施例355					10												
実施例356						10											
実施例357							10										
実施例358								10									
実施例359									10								
実施例360										10							
実施例361											10						
実施例362												10					
実施例363													10				
実施例364														10			
実施例365															10		
合計	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100

【0149】

40

50

(56)

特開2002-327193

109

110

配合原料 \ 実施例	442	443	444	445	446	447	448	449	450	451	452	453	454	455	456	457	458
実施例186	10																
実施例187		10															
実施例188			10														
実施例189				10													
実施例190					10												
実施例191						10											
実施例192							10										
実施例193								10									
実施例194									10								
実施例195										10							
実施例196											10						
実施例197												10					
実施例198													10				
実施例199														10			
実施例200															10		
実施例315	10					10											
実施例316	10						10										
実施例317	10							10									
実施例318	10								10								
実施例319	10									10							
実施例320	10										10						
実施例201	10								10								
実施例202	10									10							
実施例203	10										10						
実施例204	10											10					
実施例205	10												10				
実施例206	10													10			
実施例207	10														10		
実施例208	10															10	
実施例209	10																10
実施例210	10																10
実施例211	10																10
実施例212		10															
実施例356			10														10
実施例357			10														10
実施例358			10														10
実施例359			10														10
実施例360			10														10
実施例361			10														10
実施例362				10													10
実施例363				10													10
実施例364				10													10
実施例365				10													10
実施例366				10													10
実施例367				10													10
実施例368					10												10
実施例369					10												10
実施例370					10												10
実施例371					10												10
実施例372					10												10
実施例373						10											10
実施例374						10											10
実施例375						10											10
実施例376		10									90				50		
実施例377			20									80				50	
実施例378				30									70				
実施例379					40									60			
実施例380						50											
実施例381							40										
実施例382							10	40									
実施例383								10	10	10							10
実施例384									10	10	10						
実施例385										10	10	10					
実施例386											10	10					
実施例387												10	10				
実施例388													10				
実施例389														10			
実施例390															10		
合計	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100

【0150】以下に石けん、衣料用洗浄剤、衣料用柔軟剤、台所用洗浄剤、住居用洗浄剤、頭髮用シャンプー、頭髮用リンス、ボディシャンプーなどの配合処方例を以下に示す。

配合例1 化粧石けんの処方例

石けんベース80/20 (牛脂脂肪酸・ヤシ油脂肪酸ナトリウム)	96.00%	二酸化チタン	0.25%
ケイ酸ナトリウム	0.15	EDTA	0.025
香料*	0.75	Merquat 2200	2.00

香料は、実施例11-20、41-50、101-120および301-310の調合香料を使用。

配合例2 透明石けんの処方例

牛脂	22.0%	ヤシ油	10.0%
ヒマシ油	4.0%	オリーブ油	4.0%

(57)

特開2002-327193

111

112

苛性ソーダ	6.0%	エチルアルコール	20.0%
エチルアルコール	20.0%	グリセリン	4.0%
香料*	1.0%	染料	適量
金属イオン封鎖剤	適量		

香料は、実施例21-30、51-60、151-160および391-407の調合香料を使用。

配合例3 合成化粧石けんの処方例

ラウリン酸モノリセリト	80.0%	硫酸ステアレート塩	
セチルアルコール	10.0%	ステアリン酸モノリセリト	7.0%
コーンスターチ	2.0%	香料*	1.5%
染料	適量	酸化防止剤	適量
金属封鎖剤	適量		

香料は、実施例31-40、81-100および442-458の調合香料を使用。

配合例4 ボディシャンプー（石けんタイプ）の処方例

ラウリン酸	2.5%	ミリスチン酸	5.0%
パルミチン酸	2.5%	オレイン酸	2.5%
コイノールアルブミド	1.0%	グリセリン	20.0%
苛性カリ	3.6%	精製水	60.4%
香料*	1%	染料	適量
金属封鎖剤	適量		

香料は、実施例21-30、101-120、281-290および408-424の調合香料を使用。

配合例5 ボディシャンプー（シンデットタイプ）の処方例

ラウリン酸トリエタノールアミン塩(40%水溶液)	40%	ラウリン酸トリエタノール(30%)	20%
硫酸トリウム(30%水溶液)		ラウリン酸トリエタノール(水30%)	3%
アセチルトリメチルアミン塩	5%	グリセリンモノパルミチン酸エステル	1%
ジエタノールグリセリン	5%	精製水	26%
香料*	0.5%	染料	適量
防腐剤	適量	酸化防止剤	適量
金属封鎖剤	適量		

香料は、実施例31-40、41-50、81-120、161-170、231-240および391-407の調合香料を使用。

配合例6 透明シャンプーの処方例

ミリスチン酸	3.00%	ホルマリン	0.04
トリエタノールアミン	4.00	エチル化(40 E.O.)水添ヒマ油	0.40
アミゾールCDE	3.00	香料*	0.4
ソフタゾリンCPB	7.00	水	10100.00
EDTA	0.15		

香料は、実施例11-40、51-60、81-100、151-160、231-240および391-407の調合香料を使用。

配合例7 コンディショニングシャンプーの処方例

Sofitgen701	2.0%	Sofitigen	5.0%
Rewopol TLS	35.0	Rewopol NL3	15.0
Rewoamide D0280/SE	5.0	Antil 141 Liquid	3.0
d-Panthenol,米局方	3.0	色素、防腐剤	q.s.
香料*	0.8	水	q.s. to 100.0

香料は、実施例31-40、41-50、101-140、171-180、311-320、371-390および408-441を使用。

配合例8 透明ヘアリンスコンディショナー

水	91.00%	Cremophor RB 40	1.00
Natrosol 1250 HR	1.00	Luviquat Mono CP	5.00
防腐剤	q.s.	D-パンテノール	2.00

(58)

特開2002-327193

113

114

香料

0.2

香料は、実施例11-30、41-50、81-100、151-160、231-250および391-424を使用

配合例9 クリームリンスコンディショナー

Nikko1 MGS-TC	1.0	Nikko1 C10	2.0
Nikko1 Amidoamine S	2.0	ブドウ糖アルコール	3.0
ヒタノール	3.0	メチルパラベン、ブチルパラベン	各0.1
クエン酸	0.5	香料	0.3
水	88.0		

香料は、実施例21-40、51-60、101-120、151-160、221-240、281-290および391-424を使用。

配合例10 衣料用粉末洗剤 組成例1-6

成分	1	2	3	4	5	6
直鎖アルキルベンゼンスルホン酸Na	20.0	10.0		16.0	10.0	18.0
アルキル硫酸Na	5.0	7.0			7.0	5.0
α -オレインスルホン酸Na				5.0		
α -スルホ脂肪酸エステルNa				3.0		
ポリオキシエチレンアルキルエーテル	4.0	3.0	18.0	3.0	3.0	1.0
石けん	3.5	1.0	2.0	3.0	0.5	7.0
ビオライト	13.5	20.0	25.0	24.0	36.5	20.0
珪酸ナトリウム	15.0			1.0	1.0	1.5
炭酸ナトリウム	バランス	バランス	バランス	バランス	バランス	バランス
結晶性シリケート		20.0				
非晶質シリカ			7.0			
硫酸ナトリウム	5.0	5.0	5.0	1.0	11.0	5.0
亜硫酸ナトリウム	1.0	1.0	1.5	1.0	1.5	1.0
酵素	1.5	1.0	0.8	0.5	1.5	1.0
アクリル酸アレイン酸コポリマー	2.5	2.5	2.0		3.5	
蛍光染料	0.2	0.2	0.2	0.4	0.8	0.5
シリコン						
過炭酸ナトリウム						
ナノアルキルベンゼンスルホン酸Na						
調合香料*	0.6	0.3	0.3	0.15	0.3	0.25
イオン交換水	3.0	3.5	3.5	4.0	3.0	4.5

調合香料は、実施例1-10、21-40、51-60、81-120、151-160、231-250、351-370および408-441を使用。

配合例11 衣料用粉末洗剤 組成例7-12

成分	7	8	9	10	11	12
直鎖アルキルベンゼンスルホン酸Na	5.0	20.0	20.0	20.0	21.0	
アルキル硫酸Na	2.0		6.0	5.5	6.0	
α -オレインスルホン酸Na						
α -スルホ脂肪酸エステルNa						
ノロ型ポリオキシエチレンアルキルエーテル						18.0
石けん	3.0	2.5	2.0	3.5	2.5	2.0
ビオライト	23.0	17.5	5.0	13.5	15.0	25.0
カルミン酸カルシウム			10.0			
珪酸ナトリウム	1.0	1.0	5.0	15.0	3.0	
炭酸ナトリウム	バランス	バランス	バランス	バランス	バランス	バランス
結晶性シリケート		20.0				
非晶質シリカ					7.0	

(59)

特開2002-327193

115

116

硫酸ナトリウム	4.0	バランス	5.0	5.0	7.5	5.0
亜硫酸ナトリウム	1.0	0.5	0.5	1.0		1.0
酵素	1.0	1.0	1.5	1.5	1.0	0.8
アクリル酸メリン酸コポリマー	2.5		2.5	2.5	3.2	2.0
蛍光染料	0.3	0.4	0.4	0.2	0.5	0.2
シリコン						
過炭酸ナトリウム					2.0	
ナリルベンゾンスルホネート					2.5	
調合香料*	0.3	0.8	0.3	0.6	0.3	0.3
イオン交換水	3.0	3.0	3.5	3.0	4.5	3.2

調合香料は、実施例11-30、41-50、101-140、181-200、271-310、321-340、391-407および442-458を使用。

配合例 12 台所用液体洗剤 組成例 1~6

成分 (重量%)	1	2	3	4	5	6
塩化ベンザルコリウム	1.0			1.0	1.0	5.0
塩化ベンゼトニウム		1.0				
ドデシルトリメチルアンモニウムクロライド*			1.0			
クエン酸	5.0					10.0
酒石酸		5.0				
コハク酸			5.0			
アミノトリ (メチルホスホン酸)				5.0		
1-ヒドキシエチルピペリン-1,1-ジホスホン酸					5.0	
ジエチルジメチルアミン	3.0			3.0	3.0	7.0
ブチルジメチルアミン		3.0				
エタノール			3.0			
キサンタンガム	0.5			0.5	0.5	1.0
カラギーナン		0.5				
アルギン酸Na			0.5			
アルキルグリコシド	2.0			2.0	2.0	5.0
ラウリルジメチルアミノオキシライド		2.0				
ドデシルトリメチルアンモニウムクロライド*			2.0			
ブチルジメチルアミン						
ラウリル硫酸Na						
ドデシルベンゾンスルホン酸Na						
調合香料*	0.1	0.05	0.3	0.02	0.01	0.07
イオン交換水	バランス	バランス	バランス	バランス	バランス	バランス

調合香料は、実施例11-10、92-100、141-200、391-407および435-441を使用。

配合例 13 カーペットクリーナー (カーペットシャンプー) の処方例

ラウリル硫酸ナトリウム (30%)	20.0%	40
ラウリル硫酸マグネシウム (30%)	20.0%	
ラウリル硫酸コソナトリウム	30.0%	
調合香料*	q.s.	
帯電防止剤	q.s.	

以上に水を加え、100.0とする。

【0151】調合香料は、実施例11-10、31-40、51-60、81-100、151-160、201-210、321-330および391-407を使用。

配合例 14 オープン用クリーナーの処方例 (特開昭54-13511)

P.O.E.(9)ニルフェニルエーテル硫酸ナトリウム	3.0%	50
----------------------------	------	----

P.O.E.(9)ニルフェニルエーテル硫酸ナトリウム 3.0%

水酸化ナトリウム 4.0%

P.O.E.、ラウリン酸アミド 5.0%

調合香料 0.5%

水 84.5%

調合香料は、実施例21-30、40-50、101-120、211-220、341-350および442-458を使用。

配合例 15 フロアワックスムーバーの処方例

methoxy propanol 8.0%

リジン三ナトリウム 2.5%

P.O.E.(9)octyl phenyl ether 8.5%

調合香料* 0.5%

水 80.5%

(60)

特開2002-327193

117

調合香料は、実施例31-40、121-140、261-270、391-407および408-441を使用。配合例16 窓ガラス洗浄剤の処方例

イソオクタン	5.0%
ブチルアルコール	5.0%
直鎖アルキルベンゼンスルホン酸ナトリウム	1.0%
マレイン酸-スチレン共重合体（シタナー47ミン塩）	0.1%
調合香料*	0.5%
脱イオン水	88.4%

調合香料は、実施例21-30、51-60、81-100、181-190、211-220、281-270、361-370および408-424を使用。

配合例17 便器洗浄剤（7効力性）の処方例（特開昭53-8604）

次亜塩素酸ナトリウム	4.0%
P.O.E.ニルフェニルエーテル硫酸ナトリウム	0.5%
水酸化ナトリウム	4.0%
銅フタロシアニン系顔料	7ppm
調合香料*	0.5%

以上に水を加えて100とする。

【0152】調合香料は、実施例11-20、31-40、51-60、81-100、151-160、221-230、351-360および381-390を使用。

配合例18 便器洗浄剤（酸性）の処方例

塩酸（37%）	7.0%
リン酸三ナトリウム、12水塩	1.5%
パイン油	2.0%
P.O.E.(9)octyl phenyl ether	10.0%
調合香料*	0.5%
水	79.0%

調合香料は、1-4、31-40、121-140、141-150、231-240および408-424を使用。

配合例19 タイル用洗浄剤（酸性）の処方例

P.O.E.ニルフェニルエーテル	5.0%
直鎖アルキルベンゼンスルホン酸ナトリウム	5.0%
尿素	5.0%
塩酸	3.0%
微粉末シリカ	50.0%
調合香料*	0.3%

以上に水を加えて100.0とする。

配合例24 衣料用柔軟剤の処方例

塩化ジアルキルジメチルアンモニウム	15.0%
POE（30）ラウリルエーテル	3.0%
脂肪酸	1.0%
ジメチルポリシロキサン	0.5%
エチレングリコール	5.0%
防腐剤	適量
金属イオン封鎖剤	適量
調合香料*	0.5%
イオン交換水	バランス

調合香料は、実施例21-30、51-60、81-120、151-170、251-270、321-340、351-360、408-441を使用。

118

【0153】調合香料は、1-20、51-60、81-100、171-180、301-310、381-390および442-458を使用。

配合例20 フロアクリーナーの処方例

coconut diethanolamide	8部
sodium alkylaryl sulfonate	3部
リン酸三ナトリウム	2部
イソオクタン	3部
水	87.9部
調合香料*	0.1部
防腐剤	q.s.

調合香料は、21-30、41-50、101-120、151-160、291-300、371-380及び442-458を使用。

配合例21 換気扇・ガスレンジ用クリーナー（溶剤型）の処方例

ブチルアルコール	5%
ドデシルトリオキシフェニルエーテル	2%
モノタールミン	4%
調合香料*	0.5%

以上に水を加えて100.0とする。

【0154】調合香料は、実施例31-40、51-60、81-100、171-180、231-240、331-340、404-424を使用。

配合例22 排水管クリーナーの処方例

熱処理（100〜130℃、2hr）過炭酸ナトリウム	50%
ドデシルトリオキシフェニルエーテル	20%
微粉末シリカ	25%
EDTA	5%
調合香料*	適量

調合香料は、実施例1-10、41-50、121-140、171-180、301-310、371-380及び425-441を使用。

配合例23 家具用クリーナーの処方例

sodium lauroyl sarcosinate	5.44%
ナトリウム硫酸ナトリウム	8.70%
fatty alkano! amide condensate	3.26%
調合香料*	0.3%

以上に脱イオン水を加えて100.0とする。

【0155】調合香料は、実施例1-10、31-40、81-120、151-160、251-260、281-290及び391-424を使用。

(61)

特開2002-327193

フロントページの続き

(51) Int. Cl. 7

識別記号

F I

ターム (参考)

C 1 1 D 3/50

C 1 1 D 3/50

D 0 6 L 1/12

D 0 6 L 1/12

D 0 6 M 13/02

D 0 6 M 13/02

13/144

13/144

F ターム (参考) 4C083 AA121 AB032 AB352 AC031
AC072 AC122 AC151 AC172
AC182 AC212 AC242 AC252
AC302 AC351 AC352 AC422
AC432 AC471 AC482 AC531
AC532 AC542 AC642 AC692
AC771 AC782 AC841 AC902
AD042 AD282 AD622 AD642
BB21 BB41 BB45 BB48 CC23
CC38 CC39 DDO1 DD31 EE21
4H003 AB03 AB15 AB19 AB21 AB27
AC08 DA01 DA02 DA05 DA17
EA12 EA15 EA16 EA20 EA28
EB22 EB32 EB37 EC01 ED02
EE05 FA22 FA26
4H059 BA02 BA12 BA14 BA23 BA24
BA30 BA35 BB02 BB03 BB06
BB13 BB14 BR17 BB45 BC23
CA51 DA09
4I033 AA02 AA05 AA07 AA08 AB01
AB05 AB06 AB07 AC02 AC15
BA01 BA11 BA21